

1 法人の経営理念

～ 地域の中でいきいきと生活するために ～

2 事業概要

本事業会は東三河地域の総合福祉施設として児童福祉、障害児福祉、障害者福祉、老人福祉の10の施設と3つのグループホーム及び相談支援センターを経営し、社会福祉法人としての特色、長所を發揮し、健全で透明性の高い事業運営に努めてまいりました。事業の詳細については、以下のとおりです。

3 新規事業の実績

(1) ワークス岩西西館の改修

平成30年度国庫補助金が不採択のため、改修工事を施工することができませんでした。

(2) 豊橋あゆみ学園リハビリ棟建て替え工事

平成30年度国庫補助金が不採択のため、建て替え工事を施工することができませんでした。

(3) 豊橋あゆみ学園の改修に向けて設計

豊橋あゆみ学園の改修の設計については、平成31年3月15日に完了し、施工に向けての準備を整えました。

4 外部環境への対応

(1) 豊橋くすのき学園における定員の変更(25名→30名)

地域のニーズや要望に応えるため、定員25名から30名に増員しました。

(2) 臨時職員(パート)の通勤手当の新設

働き方改革の一環として、雇用形態間の労働条件の統一を目的に、週1日以上勤務する臨時職員(パート)に通勤手当の支給を開始しました。

(3) ワーク・ライフ・バランス推進

仕事と生活の調和した社会の実現に向けて次のことを取り組みました。

- ① 年次有給休暇の全職員平均取得率 59.2%
- ② 「ノー残業デー」を設定し、全施設定時退社に努めました。

5 社会福祉法人制度改革への対応

(1) 事業運営の透明性の向上

財務諸表等の公表を実施しました。

(2) 財務規律の強化

社会福祉充実残額（余裕財産）の算定等を実施しました。

(3) 地域における公益的な取り組みを実施

- ① 電話による無料子育て相談を実施しました。（豊橋ひかり乳児院）
- ② 子どもからお年寄り、障害児者まで参加できる交流イベント「ふれあいデー」を年2回実施しました。（豊橋ちぎり寮）
- ③ 「パンとカフェ 公園通り」のギャラリーを地域の方の創作活動の展示スペースとして無償で貸し出しを実施しました。（ワークス岩西）
- ④ 乳幼児連れの保護者に対し、授乳やおむつ替え等が必要な方に場所の提供ができるようにしました。（豊橋ひかり乳児院、岩西保育園）

6 経営施設

法種別	施設名	種別	定員(人)	
児童福祉法	豊橋ひかり乳児院	乳児院	49	
	豊橋若草育成園	児童養護施設	60	
	岩西保育園	保育所	220	
	豊橋くすのき学園	障害児通所支援事業	児童発達支援事業	30
	豊橋あゆみ学園	福祉型児童発達支援センター		30
	豊橋ゆたか学園	福祉型障害児入所施設		40
障害者総合支援法		障害福祉サービス事業	短期入所	4
		地域生活支援事業		4
	豊橋ちぎり寮	障害者	施設入所支援	65
		支援施設	生活介護	70
		障害福祉サービス事業	短期入所	5
	地域生活支援事業		7	

	ワークス岩西	障害福祉 サービス事業	多機能	就労移行支援	6
			型事	就労継続支援 (B型)	12
			業所	生活介護	22
			就労継続支援 (A型)		10
	地域生活支援事業				4
	豊橋にしぐち学園	障害福祉サービス事業	生活介護	40	
		地域生活支援事業			7
	あいあいホーム	障害福祉サービス事業	共同生活援助	14	
	いきいきホーム	障害福祉サービス事業	共同生活援助	18	
	てんぱくホーム	障害福祉サービス事業	共同生活援助	10	
児童福祉法	相談支援センター	一般・特定相談支援事業		/	
	木もれ陽	自立生活援助事業 障害児相談支援事業			
老人福祉法	ケアハウスかなだ	軽費老人ホーム		30	

7 理事会議決に関する事項

開催日	議 題	備考
年月日		
30. 5. 28	第1号議案 平成29年度事業報告について	議案第1号から第13号まで 原案どおり議決
	第2号議案 平成29年度貸借対照表、収支計算書(資金収支計算書及び事業活動計算書)、財産目録の承認について	
	第3号議案 平成30年度第1次資金収支補正予算について	
	第4号議案 定款の一部変更について	
	第5号議案 処務規程の一部改正について	
	第6号議案 就業規程の一部改正について	
	第7号議案 給与規程の一部改正について	
	第8号議案 臨時職員就業規程の一部改正について	
	第9号議案 辞令式規程の一部改正について	
	第10号議案 岩西保育園における木製遊具更新工事業者の選定について	
	第11号議案 平成30年度第1回評議員会の招集について	
	第12号議案 評議員の推薦書について	
	第13号議案 評議員選任・解任委員の選任について	

30. 10. 11	第1号議案	平成30年度第2次資金収支補正予算について	議案第1号から第4号まで原案どおり議決
	第2号議案	豊橋あゆみ学園改修工事に伴う設計業務委託業者の選定について	
	第3号議案	豊橋ちぎり寮浴室用ガス給湯器設置工事及びボイラー撤去工事に伴う入札参加業者の選定について	
	第4号議案	平成30年度第2回評議員会の招集について	
	報告事項1	岩西保育園における遊具更新工事業者の選定結果等について	
	報告事項2	職務執行状況報告	
31. 3. 15	第1号議案	平成30年度第3次資金収支補正予算について	議案第1号から第15号まで原案どおり議決
	第2号議案	処務規程の一部改正について	
	第3号議案	就業規程の一部改正について	
	第4号議案	給与規程の一部改正について	
	第5号議案	臨時職員就業規程の一部改正について	
	第6号議案	臨時職員給与規程の一部改正について	
	第7号議案	文書取扱規程の一部改正について	
	第8号議案	平成31年度事業計画について	
	第9号議案	平成31年度資金収支予算について	
	第10号議案	消防設備保守点検に伴う入札参加業者の選定について	
	第11号議案	自家用電気工作物保安管理業務委託契約の入札参加業者の選定について	
	第12号議案	産業廃棄物処理委託の入札参加業者の選定について	
	第13号議案	平成30年度第3回評議員会の招集について	
	第14号議案	任期満了に伴う苦情解決・虐待防止第三者委員の選任について	
	第15号議案	施設長等人事について	
報告事項1	職務執行状況報告書		

8 評議員会議決に関する事項

開催日	議 題	備考
年月日 30. 6. 19	第1号議案 定款の一部変更について 第2号議案 平成29年度貸借対照表、収支計算書（資金収支計算書及び事業活動計算書）、財産目録の承認について	議案第1号から第2号まで原案どおり議決

	報告事項 1 平成 2 9 年度事業報告について	
30. 10. 24	第 1 号議案 定款の一部変更について	議案第 1 号原案どおり議決
31. 3. 22	報告事項 1 平成 3 1 年度事業計画について	
	報告事項 2 平成 3 1 年度資金収支予算について	

9 監事監査に関する事項

開催日	報告内容等	備考
年 月 日		
30. 5. 15	平成 2 9 年 4 月 1 日から平成 3 0 年 3 月 3 1 日までの平成 2 9 年度の理事の執行状況について監査を行いました。	

1 0 評議員選任・解任委員会に関する事項

開催日	議 題	備考
年 月 日		
30. 5. 28	第 1 号議案 評議員候補者推薦書について	議案第 1 号原案どおり議決

1 1 苦情解決委員会に関する事項

開催日	議 題	備 考
年 月 日		
31. 3. 22	1. 苦情解決第三者委員への苦情の状況 (0 件) 2. 各施設の苦情受付状況報告 (0 件) 3. 各施設の要望受付状況報告 (0 件)	

1 2 役員、評議員、評議員選任・解任委員会、苦情解決・虐待防止第三者委員に関する事項

平成 3 1 年 3 月 3 1 日現在

役職名	定 数 (人)	現員数 (人)	
理 事	6	理事長	1
		常務理事	1
		理事	4
監 事	2	2	
評議員	7	7	
評議員選任・解任委員	4	4	
苦情解決・虐待防止第三者委員	3	3	

1.3 職員に関する事項

(1) 施設別職員数調

平成31年3月31日現在

施設名	職 名 別 数										採 用 退 職																
	事務員		保育士		生活相談員		看護師		職 員		計	4月1日	中途	計													
	事務局長 (兼) 施設長	事務員	児童指導員	生活支援員	生活相談員	保育士	生活相談員	看護師	家庭支援 専門相談員	車輦支援 専門相談員					相談支援 専門員	理学療法士 作業療法士 言語聴覚士	栄養士	調理員									
事務局	2	1	人	0	0	人	0	0	人	0	0	人	0	0	人	0	0	人	1	人	計	人	3				
豊橋 ひかり乳児院	1	1	9	16	0	0	4	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	3		
豊橋 若草育成園	1	1	11	8	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	
豊橋 ゆたか学園	1	1	8	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
豊橋 ちざり寮	1	2	29	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
ワークス 岩西	1	1	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
岩西保育園	1	0	0	21	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3
豊橋 くすのき学園	(1)	(1)	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
豊橋 あゆみ学園	1	1	1	3	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
豊橋 にしぐち学園	1	1	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ケアハウス かなだ	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
グループホー ム	(1)	0	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
相談支援センター 木もれ陽	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	(2)	9	86	54	1	7	3	1	5	3	10	5	196	16	0	2	8	10	5	4	(4)	0	0	0	0	0	

※()は兼務。中途退職者含む。
正規職員のみで、非正規職員は含まない。

(2) 職員給与調 (正規職員のみ)

人件費			職員数	平均年齢	平均給与年額
職員給料・諸手当	賞与	計			
664,085,473円	188,987,385円	853,072,858円	175人	37.7歳	4,874,702円

※人件費額は中途退職者、産前産後及び育児休業取得者、短時間勤務者を除く。

※平均年齢は平成31年3月31日現在の上記対象者を表示している。

※事務局長を除く。

(3) 職員年齢別構成

平成31年3月31日現在

	20歳～	25歳～	30歳～	35歳～	40歳～	45歳～	50歳～	55歳～	合計	人員割合	平均年齢(歳)
男性(人)	5	13	8	12	6	8	6	7	65	33.16%	38.9
女性(人)	22	26	17	16	11	13	8	18	131	66.84%	37.0
合計(人)	27	39	25	28	17	21	14	25	196	100%	37.7
人員割合	13.8%	19.9%	12.8%	14.3%	8.7%	10.7%	7.0%	12.8%	100%		

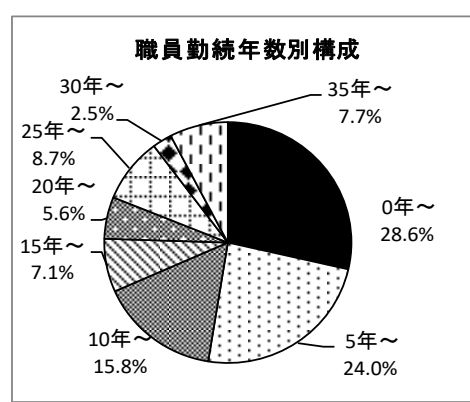
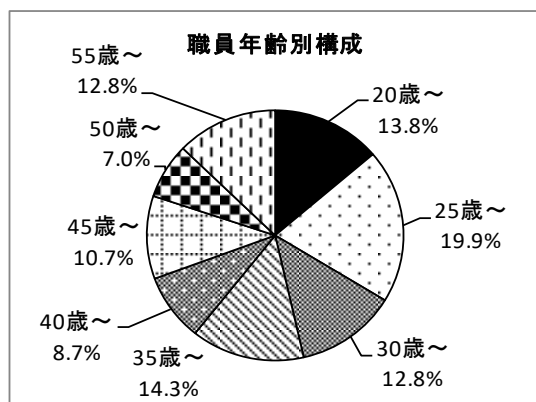
※産前産後、育児休業等の職員を含む。

(4) 職員勤続年数別構成

平成31年3月31日現在

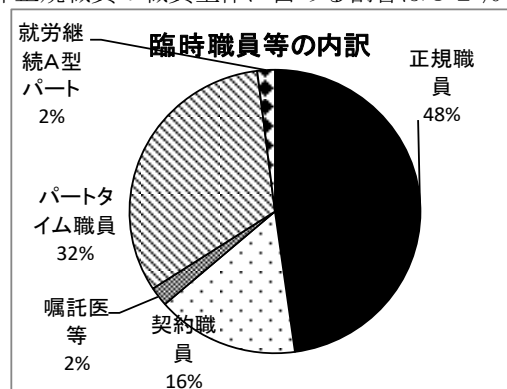
	0年～	5年～	10年～	15年～	20年～	25年～	30年～	35年～	合計	人員割合	平均勤続(年)
男性(人)	20	12	10	5	2	8	3	5	65	33.16%	13.03
女性(人)	36	35	21	9	9	9	2	10	131	66.84%	12.03
合計(人)	56	47	31	14	11	17	5	15	196	100%	12.07
人員割合	28.6%	24.0%	15.8%	7.1%	5.6%	8.7%	2.5%	7.7%	100%		

※産前産後、育児休業等の職員を含む。



(5) 非正規職員雇用の状況

職員の構成については、年度末の全職員410人に対し、正規職員196人、非正規職員214人(契約職員65人、嘱託医等9人、パートタイム職員132人、就労継続A型パート8人)でした。非正規職員の職員全体に占める割合は52%となっています。



契約職員：福祉資格の保有者等で職員に準じた勤務を行う者(産・育児休業代替職員を含む)

パートタイム職員：正規職員の補助的な業務を行い、主に8時間未満の短時間勤務の職員

(6) 嘱託医等

施設等名	嘱託医・協力医療機関等	産業医
豊橋ひかり乳児院	あずまだこどもクリニック (鈴木 敏弘)	大島病院 (前田 貴生)
豊橋若草育成園	つつじが丘クリニック (越知 敬善)	
豊橋ゆたか学園	可知病院 (今泉 寿明) 浅井内科 (浅井 俊夫)	
豊橋ちざり寮	岩屋病院 (中村 圭一)	大島病院 (前田 貴生)
ワークス岩西	白井メディカルクリニック (白井健之助)	
岩西保育園	つつじが丘クリニック (越知 敬善)	
豊橋くすのき学園	みやざわ小児科 (宮澤 玄治)	
豊橋あゆみ学園	岡村クリニック (岡村 浩史)	
豊橋にしぐち学園	白井メディカルクリニック (白井健之助)	
ケアハウスかなだ	光生会病院・巻田歯科医院	
あいあいホーム	かすや内科クリニック (糟谷 泰秀) あさひな歯科 (朝比奈 義明)	
いきいきホーム	白井メディカルクリニック (白井健之助) 清水歯科クリニック (清水 孝悦) 渡辺歯科医院 (渡辺 智弘)	
てんぱくホーム	芳賀クリニック (芳賀 勝) おかもと歯科医院 (岡本 哲)	

(7) 研修

① 法人内研修

期 日	研修名	参加者 (人)	研修内容
5月31日	新任職員研修Ⅰ	16	職務上必要な知識の習得を図る。 法人各施設の業務内容を知る。
6月7日	臨時職員研修Ⅰ	11	本会の経営理念や基本方針、各種規程・規則等を理解する。各施設の現状及び支援のあり方、接遇対応を学ぶ。
6月14日	副施設長研修Ⅰ	12	副施設長として財務的資源(経営面)に関して、適切な管理を行うことができるようにする。
6月21日	3級職員研修Ⅰ	12	人材育成、リーダーシップなど、3級職員に求められる役割行動について理解を深める。
7月5日	1級職員研修	9	1級職員として職場で期待される役割について理解を深めるとともに、職場における職務遂行に必要な知識及び技術を習得できるようにする。
7月30日	テーマ別研修 【アンガーマネジメント】	16	怒りの感情やメカニズム、コントロールの方法などを学び、支援の質の向上を図る。
8月9日	テーマ別研修 【不審者対応】	16	不審者侵入という不測の事態において、利用児者の安全確保を図るために、また、実効性のある安全対策を日常的に講じることができるよう、必要な知識技術を学ぶ。
9月6日	新任職員研修Ⅱ	16	各自の半年間の業務を振り返り、課題や悩みについて共有を図る。先輩職員のアドバイスを心得て意見交換を行い、今後の目標を描けるようにする。
10月18日	臨時職員研修Ⅱ	11	福祉サービスの倫理と基本理念の理解を深め、チームの一員としてメンバーシップやチームワークのあり方を確認する。
10月24日	副施設長研修Ⅱ	10	副施設長として財務的資源(経営面)に関して、適切な管理を行うことができるようにする。

11月22日	4級職員研修	22	4級職員に期待される役割、責任と求められる能力について理解を深める。指導的職員として自らの課題を明確にして、自己目標を設定できるようにする。
11月28日 12月6日	福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程（中堅職員）	13	中堅職員としての役割を遂行するための基本を習得する。中堅職員としてのキャリアアップの方向を示唆する。
2月7日	3級職員研修Ⅱ	13	チームリーダーとして職場の問題解決手法への理解を深め、問題解決能力を高める。
2月27日	副施設長研修Ⅲ	10	副施設長として財務的資源（経営面）に関して、適切な管理を行うことができるようにする。
3月7日	新任職員研修Ⅲ	16	各自の1年間の仕事の振り返りを行う。2年目に向けて自己の目標・課題を明確にできるようにする。
3月25日	新規採用職員事前研修	16	新規採用職員を対象に、福祉施設の職員及び社会人として、職務上必要な知識を学ぶ事前研修。

② 法人外研修

ア 全国社会福祉協議会「コーチングトレーニング」	1人
イ 全国社会福祉協議会「職員キャリアパス対応生涯研修課程指導者養成研修」	1人
ウ 全国社会福祉協議会「社会福祉法人経営者研修会(人事管理コース)」	1人
エ 愛知県社会福祉協議会「社会福祉法改正対応セミナー」	2人
オ 愛知県社会福祉協議会「社会福祉施設経営者セミナー」	2人
カ 愛知県社会福祉協議会「社会福祉法人(法律問題・労務管理)実務研修」	1人
キ 日本福祉施設士会「災害対策と福祉施設長の危機管理」	1人

(8) ほう賞に関する事項

① 職員ほう賞規程によるもの（記念品贈呈）

満10年に達した者 7人、満20年に達した者 3人
満25年以上に達した者 5人

② 関係機関、団体長ほう賞

愛知県社会福祉協議会会長表彰 1人
豊橋市社会福祉協議会会長表彰 1人
全国社会福祉協議会会長表彰 1人
愛知県知事感謝状 6人、愛知県社会福祉協議会会長感謝状 23人
豊橋市社会福祉協議会会長感謝状 23人

(9) 職員資格取得奨励制度の活用

福祉サービスを提供する者に必要な資格取得の推進とキャリアアップのため、職員の自主的な自己啓発活動に対し経済的、時間的に援助してきました。対象職員は延べ10人です。

社会福祉士 3人、介護福祉士 2人、精神保健福祉士 1人、幼稚園教諭 1人、保育士 1人、知的障害援助専門員 2人

(10) 懲戒に関する事項

① 障害福祉サービス費等の請求事務不適切処理の監督責任【豊橋あゆみ学園】

- ア 懲戒事由 就業規程第54条
- イ 処分日 平成30年11月1日
- ウ 処分の種類
 - ・施設長 減給1か月（基本給10%）昇給1号抑制 1人

② 乗用車が車検切れで運行されていた【豊橋ちぎり寮】

- ア 懲戒事由 就業規程第54条
- イ 処分日 平成30年11月1日
- ウ 処分の種類
 - ・施設長、主査 減給1か月（基本給10%）昇給1号抑制 2人
主査については、③の豊橋若草育成園の当時の事務担当責任者
 - ・副施設長 けん責 2人

③ 乗用車が任意保険未加入で運行されていた【豊橋若草育成園】

- ア 懲戒事由 就業規程第54条
- イ 処分日 平成30年11月1日
- ウ 処分の種類
 - ・施設長 けん責 2人（前施設長含む）
 - ・副施設長 けん責 2人
 - ・事務員 けん責 1人

④ 職員に対してのセクシャルハラスメント【豊橋若草育成園】

- ア 懲戒事由 就業規程第54条
- イ 処分日 平成31年3月20日
- ウ 処分の種類
 - ・当事者 けん責 1人

(11) 総合防災訓練の実施

近い将来起こると予測される「南海トラフ地震」に備え、法人全体としての防災意識の高揚を目的に、10月23日に総合防災訓練を行いました。その際、メール送信システムのテスト訓練も行いました。

1.4 機関誌「ふくしの泉」の発行

号	発行年月日	主な内容
第88号	平成30年5月1日	・理事長の挨拶 ・理事、評議員・事業会組織 ・事業会NOW（ワークス岩西・グループホーム） ・活動掲示板 ・豊橋ひかり乳児院交流棟完成 ・豊橋くすのき学園新園舎完成 ・新規採用職員紹介 ・ご寄付、ご招待、ボランティア報告等・人事異動等
第89号	平成30年9月1日	・特集1「わたしの収穫」 ・事業会NOW（豊橋くすのき学園・豊橋あゆみ学園）

		<ul style="list-style-type: none"> ・活動掲示板 ・特集2「秋のおすすめスポット」 ・平成29年度決算報告 ・ご寄付、ご招待、ボランティア報告等
第90号	平成30年12月1日	<ul style="list-style-type: none"> ・事業会NOW (豊橋ひかり乳児院・豊橋ちぎり寮・岩西保育園・豊橋にしぐら学園) ・特集I「今年を漢字一文字で表すと」 ・特集II「私の冬の楽しみ方」 ・活動掲示板 ・ご寄付、ご招待、ボランティア報告等
第91号	平成31年3月1日	<ul style="list-style-type: none"> ・事業会NOW (豊橋若草育成園・豊橋ゆたか学園・ワークス岩西・ケアハウスかなだ) ・活動掲示板 ・特集I「平成最後の〇〇」 ・特集II「パンとカフェ公園通り 人気パンランキング」 ・ご寄付、ご招待、ボランティア報告等

15 第49回福祉まつり

広く地域の方々とふれあい、明るく豊かな福祉の心をつなぎあい、地域福祉の向上を推進するとともに、本会と本会利用者の皆さんへの理解を深めることを目的に、『であい ふれあい 福祉まつり』をテーマに10月6日に開催いたしました。

全体催事

オープニング式典、模擬店、リサイクルバザー、バナナのたたき売り、自主製品販売
わくわくステージ、遊びの広場、餅配り

16 福祉サービス第三者評価の受審

期日	対象施設	評価	改善が求められる点	実施機関
年月日 30.12.4 12.5	豊橋ひかり乳児院	a…33 b…35 c…0	<ul style="list-style-type: none"> ・マニュアルの見直しや整備 マニュアルや養育運営のしおりは充実しており、定期的な見直しが図られているが、小規模グループケアの増設により、体制や養育環境の変化も顕著になってきている。各棟の裁量による判断等も含め、現状の養育体制と照らし合わせて、マニュアルの見直しや変更などを検討され、現場に即したわかりやすいマニュアル作りに期待したい。 ・情報の共有化に向けて 施設規模により職員数も多いが、小規模化により分散傾向にあり情報の共有化については、課題も浮上してきている。伝達の体制は整備されているので、今後は有効に機能させていくための検証や取り組みを検討され、組織として情報の共有化を図られ、さらなる専門性や組織力の向上に期待したい。 	(株) スニックス
31. 1.20	グループホーム (いきいきホーム)	a…42 b…18 c…0	<ul style="list-style-type: none"> ・地域直交流を地域交流に 「事業計画」(「事業概要」)の中で「支援方針」に沿って、町内清掃活動や防災訓練に職員とともに利用者が参加している。課題は、この積極的な外出支援を、如何にして地域住民のホーム来訪につなげられるかである。 	(株) 中部評価センター

			<ul style="list-style-type: none"> ・薬の管理に万全の配慮を 薬の管理は、利用者個々の壁掛けポケットがリビングに用意され、その中に薬がセットされている。服薬時は、そのポケットから薬を取り出して飲む仕組みとなっている。現在は他者の薬を飲んだり、間違った服用をすることはないので、飲もうと思えば大量の薬を一度に飲んでしまう可能性もある。「将来的なリスク」や「万が一」を考慮した対応を望みたい。 	
--	--	--	--	--

17 監査等に関する事項

(1) 社会福祉法第56条・第70条、児童福祉法第46条第1項に基づく社会福祉法人及び社会福祉施設指導監査が実施され、指摘事項等については次のとおりでした。

期日	対象施設	指摘事項等	実施機関
年月日 30. 6. 19	ワークス岩西 (就労継続支援 A型事業所)	文書指摘なし	豊橋市福祉部 福祉政策課
30. 6. 27	豊橋ちぎり寮	文書指摘なし	豊橋市福祉部 福祉政策課
30. 11. 15	ケアハウスかなだ	身体的拘束等の適正化のための委員会を編成し、指針を整備の上、委員会の開催、定期的な教育を実施し、記録を残すこと。 感染症及び食中毒の予防のための委員会を編成し、委員会の開催、定期的な教育を実施し、記録を残すこと。	東三河広域連合 福祉事業部 監査指導課
30. 11. 19	岩西保育園	パート勤務職員の年次有給休暇の付与日数について、就業規則と一致していないので精査すること。	東三河広域連合 福祉事業部 監査指導課

(2) 児童福祉法第57条の3の3に基づく、指定障害児通所支援事業者等の実地指導が実施され、指摘事項等については次のとおりでした。

期日	対象施設	指摘事項等	実施機関
31 1. 10	豊橋若草育成園	非常口付近に障害物を置かないよう注意すること。	愛知県健康福祉部 健康福祉総務課 監査指導室
	豊橋ひかり乳児院	文書指摘なし	
	豊橋ゆたか学園	文書指摘なし	
	豊橋あゆみ学園	文書指摘なし	

(3) 医療法第25条第1項の規定により立入検査が実施され、指摘事項等については次のとおりでした。

期日	対象施設	指摘事項等	実施機関
年月日 31. 1 .17	豊橋ちぎり寮	文書指摘なし	豊橋市保健所

(4) 経理規程第68条の規定に基づき内部経理監査委員による監査が実施され、指摘事項等については次のとおりでした。

期日	対象施設	指摘事項等
年月日 30. 6.14	岩西保育園	民調の未収金は、未収補助金でなく事業未収金とすること。畳の表替えが消耗品費で処理されていた。
30. 6. 19	事務局	特になし。
30. 6. 19	豊橋くすのき学園	固定資産管理台帳で確認されていないものがあつた。扶養親族届、認定対象者の増減があつたが、届け出がされていないものがあつた。(手当は正しく支給されていた)
30. 6. 20	ワークス岩西	購入決裁簿、記入漏れの項目があつた。担当者と検品者は分けること。
30. 7. 4	豊橋あゆみ学園	旅費の支給で、規定を上回るもの及び下回るものがあつた。
30. 7. 9	豊橋ちぎり寮	旅費の支給で、規定を上回るものがあつた。修繕伺いをせずに、修繕を実施していた。
30. 7. 17	豊橋にしぐち学園	工事の施工方法が安全だと思われる業者を契約業者として決定していたが、同じ施工方法で見積書を徴した方が良い。旅費の支給で参加費に昼食代が含まれている日に雑費の調整をしていなかった。
30. 7. 24	ケアハウスかなだ	休暇承認簿で累計の間違っているものがあつた。
30. 7. 31	豊橋ゆたか学園	旅費の支給で、東京駅まででなく現地までのものがあつた。出張命令簿、バス代が超過し、雑費では不足するものがあつた。
30. 8. 8	グループホーム・木もれ陽	旅費の支給で、参加費に昼食代が含まれている日に雑費の調整をしていなかった。
30. 8. 10	豊橋若草育成園	9万を超えるパソコンの購入決裁が記載されていなかった。旅費の宿泊料で実費と食事代を支払うべきところ、宿泊料のみ支払っているものがあつた。
30. 8. 21	豊橋ひかり乳児院	旅費の支給で、規定を上回るもの及び下回るものがあつた。休暇承認簿で累計の間違っているものがあつた。

18 児童(者)入所・退所に関する事項

施設名	定員	前年度末在籍人員			年間入所人員			年間退所人員			年度末在籍人員			年間取扱人員	
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	実人員	延人員
豊橋ひかり乳児院	49	17	21	38	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
豊橋若草育成園	60	25	25	50	5	2	7	7	5	12	23	22	45	57	18,996
豊橋ゆたか学園	40	18	15	33	3	3	6	3	0	3	18	18	36	39	13,766
豊橋ちざり寮	70	42	37	79	1	0	1	3	1	4	40	36	76	80	19,395
ワースト岩西	50	30	14	44	1	1	2	4	1	5	27	14	41	46	10,777
岩西保育園	220	81	75	156	26	27	53	23	24	47	84	78	162	209	57,938
豊橋くすのき学園	30	12	6	18	11	4	15	9	6	15	14	4	18	33	5,838
豊橋あゆみ学園	30	18	10	28	11	12	23	13	11	24	16	11	27	51	6,419
豊橋にしぐち学園	40	31	9	40	1	1	2	2	2	4	30	8	38	42	9,339
ケアハウスかなだ	30	10	18	28	3	5	8	3	2	5	10	21	31	36	10,817
あいあいホーム	14	7	6	13	0	2	2	0	2	2	7	6	13	15	4,789
いきいきホーム	18	7	11	18	0	0	0	0	0	0	7	11	18	18	6,390
てんぱくホーム	10	10	0	10	0	0	0	0	0	0	10	0	10	10	3,534
合計	661	308	247	555	76	71	147	79	67	146	305	251	556	702	183,367

19 豊橋ひかり乳児院

(1) 概 要

本院は、様々な理由で家庭養育が困難な0歳からおおむね3歳までの乳幼児を対象に、児童福祉法の理念に基づき、乳幼児の人権を尊重し、「子どもの最善の利益のために」一人ひとりに寄り添った養育を行ってきました。安心、安全で安定した生活の場となるように、リスクマネジメントを機能させながら、保護者への支援にも力を注ぎ、保護者を支えながら子どもの発達を保障してきました。

平成30年度は交流棟で小規模グループケアの開始と同時に、乳児クラス、本体での小規模クラスを増設しました。そのことにより日中の養育単位を小さくすることができ、よりきめ細やかな養育を実践することができました。交流棟の2階フリースペースにおいては小会議、研修、里親支援等で有効活用してきました。

また、市町村委託のショートステイ事業、子育て電話相談、地域の親子対象のベビー教室等の地域子育て支援や、里親支援専門相談員による里親への家庭訪問等、地域の社会資源としての役割を担ってきました。県下10の児童相談所との緊密な連携のもと、緊急時や夜間時の一時保護も受託し、併せて新生児、病虚弱児、障害児、被虐待児等、より専門的なケアを必要とする子どもたちの入所も多く受け入れてきました。職員に対しては、院内研修や外部講師による研修会を実施し、職員の質の向上を図るよう努めてきました。

平成30年12月には第三者評価受審を実施し、運営面や養育面の再点検の機会となりました。

(2) 児童の状況（定員49人）

①在籍および入退所調

区分 月別	初日在籍数(人)		入 所(人)		退 所(人)		初日在籍率 (%)		一時保護 延数(日)	
	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年
4月	37	36	4	5	6	6	75.5	73.5	180	72
5月	36	36	4	2	1	2	73.5	73.5	95	163
6月	39	38	3	3	0	1	79.6	77.6	66	221
7月	42	39	1	2	2	1	85.7	79.6	61	205
8月	41	40	2	2	2	0	83.7	81.6	118	148
9月	42	44	4	3	3	1	85.7	89.6	18	68
10月	42	42	2	1	1	5	85.7	85.7	10	77
11月	43	39	2	0	0	1	87.8	79.6	30	167
12月	45	38	1	4	1	2	91.8	77.6	31	118
1月	45	41	0	5	1	2	91.8	83.7	36	124
2月	44	44	4	0	1	0	89.8	89.8	7	77
3月	45	45	1	2	7	8	91.8	91.8	28	62
合 計			28	29	25	29	85.2	82.0	680	1502

一時保護実員（平成30年 21人 ・ 平成29年 47人）

② 入所経緯別調

入所原因	母等家出		未婚		離婚		受刑		虐待遺棄		困窮就労	
	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年
人員(人)	0	0	0	0	0	2	0	0	6	12	11	7
比率(%)	—	—	—	—	—	6.9	—	—	21.4	41.4	39.3	24.1

養育拒否 欠如		次子出産		母精神病 ノイローゼ		母その他の の疾病		その他		合計	
30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年
6	4	0	1	4	0	1	0	0	3	28	29
21.4	13.8	—	3.5	14.3	—	3.6	—	—	10.3	100	100

③ 退所経緯別調

在籍期間	退所	家庭引取		里親委託		施設変更		合計	
		30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年
0～6か月		3	3	1	1	3	2	7	7
7～12か月		1	1	1	1	2	1	4	3
13～24か月		0	2	2	0	7	5	9	7
25か月以上		1	0	2	1	2	11	5	12
合計		5	7	6	3	14	19	25	29
比率(%)		20.0	24.1	24.0	10.4	56.0	65.5	100	100

④ 在籍期間調 (平成31年3月31日現在)

性別	年数	1年未満		1～2年未満		2年以上		合計		平均期間(月)	
		30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年
男(人)		11	9	3	8	5	0	19	17	15.2	9.2
女(人)		11	12	8	8	3	1	22	21	13.3	8.9
合計(人)		22	21	11	16	8	1	41	38	13.1	9.0
比率(%)		53.7	55.3	26.8	42.1	19.5	2.6	100	100		

⑤ 年齢別調 (平成31年3月31日現在)

性別	年齢	0歳児		1歳児		2歳児		3歳児		合計		平均月齢(月)	
		30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年
男(人)		11	3	3	12	4	2	1	0	19	17	14.5	17.2
女(人)		6	6	10	11	6	4	0	0	22	21	18.8	16.1
合計(人)		17	9	13	23	10	6	1	0	41	38	17.0	16.6
比率(%)		41.5	23.7	31.7	60.5	24.4	15.8	2.4	0	100	100		

(3) 支援の状況

① 保育看護

担当養育制を基本に担当者との継続的な愛着関係の形成を基本に、可能な限り集団生活の中にあっても個別や分散保育を実施し、個々の子どもの育ちに対し丁寧かつきめ細やかに関わってきました。行事担当者とお泊り保育、小グループの外出など社会経験や、家庭菜園で育てた野菜でクッキングをするなど、豊かな生活体験ができるように努めました。また、平成30年度より「リトミック」を取り入れ、音楽表現遊びを通じて、社会性や協調性を促すなど、育ちの保障に力をいれてきました。更に職員には、自己振り返りチェックリストや不適切対応アンケートを実施し、常に振り返りをする中で、子どもの最善の利益を考慮する養育を実践してきました。

看護面においては、感染症に罹患しやすく急激に悪化しやすいという乳幼児の特徴を理解し、嘱託医の助言を受けながら諸疾病予防と早期発見・治療に努めました。病虚弱児の入所も多く、言語聴覚士の言語訓練や心理員によるタッチケアに加え、法人内の理学療法士と連携し訓練を受けるなど、良質な保育看護の実践に努めました。

② 保護者支援

子育てに課題がある、または関わりが難しい保護者に対して、家庭支援専門相談員を中心に職員が保護者に寄り添い、家庭復帰へ向けて養育支援を行ってきました。家庭復帰に向け、面会・外出などの交流の中で育児スキルをアドバイスしたり、疎遠な保護者には子どもの様子を伝える手紙などを送り、親子間の関係を維持できるように援助してきました。平成30年度は豊橋市が主催とする「とよはし子育てフェス」に参加し、地域の子育て世代を対象に「子育て相談」を実施しました。

③ 年間行事

月	日	行事内容	月	日	行事内容
5	5	子どもの日	10	3~4	うさぎ組お泊まり保育 福祉まつり
	13	レクスポ大会		6	
	18	児童福祉週間招待 (豊橋総合動植物公園)		11	
6	28~29	うさぎ組お泊まり保育	12	22	ゆず湯 クリスマス会
				25	
			1	1~3	初詣
7	26~27 7	ひつじ組お泊まり保育 七夕祭り・夏祭り	2	3	豆まき
9	12~13	キラキラ組お泊まり保育	3	3	ひな祭り会 ボランティア感謝の会
	22	保護者交流会			
	24	お月見			

(4) 地域交流・地域支援事業

① ショートステイ、トワイライトステイ事業

受託市	年間実績
豊橋市・田原市・豊田市・刈谷市・碧南市・岡崎市 安城市・蒲郡市・新城市・豊川市 豊橋市（トワイライト）	5市23日(ショートステイ) 実績なし

② 乳児相談

項目	育児環境 について	健康面 について	育児不安 について	病児、養育、 一時保護相談	合計
内容		母乳について (1か月) 吐乳について (1か月・3か 月) 排便について (9か月)	眠りが浅い (9か月) 眠りが浅い (0か月)	他害について (2歳5か月) 奇声をあげる (3歳11か月) 発達について (6歳) 育児支援 (2か月)	11件
件数	0件	4件	3件	4件	

③ 保育実習の受け入れ

保育系・福祉系学校	16校	23グループ	66人
-----------	-----	--------	-----

④ ボランティアの受け入れ

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
グループ ※()は グループ数	4 (1)	4 (1)	11 (2)	2 (1)	0 (0)	3 (1)	4 (1)	2 (1)	3 (1)	3 (1)	3 (1)	3 (1)	42人 (12)
一般	57	56	45	61	60	66	69	68	67	51	53	57	710人
学生	1	7	3	2	3	3	4	2	6	1	3	1	36人
計	58	63	48	63	63	69	73	70	73	52	56	58	746人

⑤ ひかりベビー教室の実施

月	日	参加親子数	内 容
5	8	15組	手遊び、栄養士による話(離乳食) 心理員によるタッチケア、手作りおやつ
7	10	20組	手遊び、大型絵本・触れ合いあそび、看護師によるAED講習、手作りおやつ
9	11	17組	手遊び、大型絵本、小児歯科医による講演、手作りおやつ
11	13	19組	手遊び、クリスマス製作、大型紙芝居、手作りおやつ
1	15	18組	手遊び、キッズスペシャリストによる講演(乳幼児の運動発達)、手作りおやつ
3	12	17組	手遊び、親子クッキング(クッキー作り)、パネルシアター、茶話会、写真撮影

(5) 防災・防犯訓練実施状況

月	日	訓練内容	参加人員 (人)	月	日	訓練内容	参加人員 (人)
4	25	火災避難訓練	8 2	10	23	法人総合防災訓練	9 5
5	25	地震・水消火器訓練	6 2	11	20	地震・避難訓練	7 7
6	14	火災・救急避難訓練	8 5	12	20	火災避難訓練	8 9
7	19	防犯・避難訓練	6 3	1	30	防犯・避難訓練	7 6
8	16	火災・消火栓避難訓練	5 6	2	21	地震避難訓練	7 0
9	25	地震避難訓練	5 0	3	14	火災消火訓練	8 5

(6) 設備整備

整備内容	金額
ノートパソコン6台	915,840円
交流棟2階保育室整備	601,000円
厨房スポットエアコン	432,000円
サンテラス補修工事	345,600円
自家発電機2台	319,680円
軽っこおさんぽカー	300,000円
食器消毒保管庫	284,040円
電子ピアノ (グラビノーバ)	216,000円
洗面台取替工事	172,800円
厨房湯ポット取付工事	150,876円
キュービクル高圧開閉器取替工事	147,960円
五月人形	135,000円

(7) 職員研修

内容	参加人員 (人)
全国乳児福祉協議会主催研修	2
東海北陸ブロック乳児院協議会主催研修	7
愛知県乳児院協議会主催研修	1 1
中部ブロック児童養護施設・乳児院研究協議会研修	4
愛知県児童福祉施設職員研修会	6
恩賜財団母子愛育会テーマ別研修	2
虐待防止学会研修	2
子どもの虹職員研修会	3
キャリアパス研修	2
愛知県社会福祉協議会研修	3
合 計	4 2

※全職員対象にストレスチェックを実施

(8) 苦情の受付状況

苦情の受付なし

20 豊橋若草育成園

(1) 概 要

「正しく、明るく、たくましく」を養育目標に、家庭での養育が困難な児童を養護し、生活支援、学習支援、自立支援を行いました。児童個々に支援計画を策定し、それぞれに応じた支援を実施しました。被虐待児童への対応については、個々のケース状況を的確に捉え、親と子双方への支援に努めました。また、児童相談所や学校等関係機関との連携のもと自立支援を進めました。

入所実績では、初日平均在籍率が87.6%、新入所児童7人のうち、虐待を主訴とする入所は3人でした。また、一時保護やショートステイの実施により、虐待からの緊急保護や親子関係の悪化を予防し、地域の子育て支援にも努めました。退所実績では、年度内退所12人のうち、家庭復帰した児童が5人、里親委託が2人、適切な処遇のために施設変更が3人、2人の児童が高等学校等を卒業し就職するなど、子どもたちそれぞれの最善利益に向けた養育に努めました。

(2) 児童の状況（定員60人）

① 在籍および入退所調

区分 月別	初日在籍数(人)		入 所(人)		退 所(人)		初日 在籍率 (%)		一時保護 延数 (日)	
	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年
4月	51	55	0	0	1	2	85.0	91.7	5	0
5月	50	53	0	0	0	0	83.3	88.3	7	12
6月	50	53	1	1	0	0	83.3	88.3	11	39
7月	51	54	0	0	0	0	85.0	90.0	13	45
8月	50	54	3	0	1	0	83.3	90.0	77	41
9月	55	55	2	1	0	0	91.7	91.7	10	6
10月	55	55	0	0	0	2	91.7	91.7	46	37
11月	55	54	0	1	1	0	91.7	90.0	101	97
12月	54	55	0	1	1	0	90.0	91.7	12	85
1月	53	55	0	2	0	1	88.3	91.7	35	81
2月	53	56	0	0	0	0	88.3	93.3	12	21
3月	54	56	1	1	8	4	90.0	93.3	35	36
合 計			7	7	12	9	87.6	91.0	364	500

一時保護実員（平成30年度39人、平成29年度30人）

② 入所経緯別調

入 所 原 因	母等家出		未婚		離婚		受刑		虐待遺棄		困窮就労	
	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年
人員 (人)	0	0	0	0	1	1	0	0	3	6	2	0
比率 (%)	—	—	—	—	14.3	14.3	—	—	42.9	85.7	28.5	—

養育拒否欠如		次子出産		母精神病 ノイローゼ		母その他 の疾病		その他		合 計	
30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年
0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	7	7
—	—	—	—	14.3	—	—	—	—	—	100	100

③ 退所経緯別調

退所原因 在籍期間	家庭引取		里親委託		施設変更		その他		合計	
	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年
0～6か月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7～12か月	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0
13～24か月	3	2	1	1	0	0	0	0	4	3
25か月以上	2	4	1	0	2	4	2	1	7	9
合計	5	6	2	1	3	4	2	1	12	12
比率 (%)	41.6	50.0	16.7	8.3	25.0	33.4	16.7	8.3	100	100

④ 在籍期間調 (平成31年3月31日現在)

年数 性別	1年未満		1～3年未満		3～5年未満		5～9年未満		9～15年未満	
	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年
男 (人)	5	2	5	9	2	2	5	7	4	5
女 (人)	2	5	3	2	4	6	9	10	7	2
合計 (人)	7	7	8	11	6	8	14	17	11	7
比率 (%)	15.2	14.0	17.4	22.0	13.1	16.0	30.4	34.0	23.9	14.0

15年以上		合計		平均期間 (年)	
30年	29年	30年	29年	30年	29年
0	0	23	25	4.10	4.9
0	0	23	25	5.9	5.1
0	0	46	50	5.3	5.0
0	0	100	100		

⑤ 年齢別調 (平成31年3月31日現在)

年齢 性別	2～3歳児		4～6歳児		7～12歳児		13～15歳児		16～18歳児		合計		平均(歳)	
	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年
男 (人)	3	2	5	5	8	8	5	6	2	4	23	25	9.2	10.4
女 (人)	2	4	3	5	14	13	3	2	1	1	23	25	9.0	8.8
合計 (人)	5	6	8	10	22	21	8	8	3	5	46	50	9.1	9.6
比率 (%)	10.9	12.0	17.4	20.0	47.8	42.0	17.4	16.0	6.5	10.0	100	100		

⑥ 義務教育修了児童の進路

進路	進学			就職	合計
	高等学校等	専修学校等	職業訓練校		
人員 (人)	4	0	0	0	4

⑦ 高等学校卒業児童等の進路（特別支援学校高等部を含む）

進路	進学		卒業就職	その他	合計
	大学等	専門学校			
人員（人）	0	0	1	1	2

(3) 養育の状況

① 養育体制

支援の状況としては、幼児を中心にした2ホームと男女別4ホームの体制により、望ましい環境を保ちながら情緒豊かで思いやりのある養育に努めました。

② 通園・通学

区分	幼稚園	小学校	中学校	高等学校等
幼稚園 学校名	豊橋旭幼稚園 希望が丘 第二こども園 牛川育英幼稚園	岩西小学校	東部中学校	豊橋高等学校 豊橋工業高等学校 豊川特別支援学校 湖西高等学校

③ 年間行事

月	日	行事内容	月	日	行事内容
4	2	お花見（ホーム行事）	10	6	福祉まつり
5	1 3	東三河児童福祉施設レクリエーションスポーツ大会 （トヨタ田原工場）	11	2 5	音楽の集い（豊明市）
8	1 1	夏休み期間中 各ホーム一泊旅行 園遊会	12	2 4	クリスマス会 冬期一時帰省
		2 2			夏期一時帰省 夏期鍛錬会（卓球大会）
9	2	校区体育祭	3	5	卒業を祝う会 ホーム外食

(4) 地域交流・地域支援

① ボランティアの受け入れ

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
グループ ※()は グループ数	3 (1)	1 (1)	11 (2)	10 (2)	12 (2)	2 (1)	11 (2)	4 (1)	21 (4)	1 (1)	2 (1)	6 (2)	84人 (20)
一般	5	9	9	8	13	13	10	11	6	8	9	9	110人
学生	0	0	15	21	62	29	26	23	17	7	14	4	218人
計	8	10	35	39	87	44	47	38	44	16	25	19	412人

② 実習生の受け入れ

実 習 生	実習校	人 員
保育・福祉系学校	15校	58人

③ 体験学習の受け入れ

月	学校名	参加人員(人)	月	学校名	参加人員(人)
10	中部中学校	1	12	豊岡中学校	1
				南陽中学校	2
11	本郷中学校	4	1	石巻中学校	2
	二川中学校	4			
	中部中学校	4	計	6校	18人

④ ショートステイ、トワイライトステイ事業

受託市	年間実績
豊橋市・田原市・刈谷市・蒲郡市	1市2日(ショートステイ)
豊橋市(トワイライト)	1市9日(トワイライト)

(5) 防災・防犯訓練実施状況

月	日	訓練内容	参加人員(人)	月	日	訓練内容	参加人員(人)
4	28	防災教育・避難訓練	56	10	23	法人総合防災訓練	25
5	21	夜間火災想定訓練	48	11	14	夜間火災想定訓練	54
6	14	避難・消火訓練	56	12	20	風水害防災訓練	23
7	19	夜間火災想定訓練	58	1	28	避難・消火訓練	11
8	16	救急法・消火訓練	54	2	14	通報・消火訓練	23
9	23	防災教育・避難訓練	57	3	23	早朝火災想定訓練	59

(6) 設備整備

整 備 内 容	金 額
南館改修工事	1,944,000円
車庫塗装工事	675,232円
非常照明器具取替工事	578,880円
防災倉庫設置工事	400,000円
グリーンホーム他台風被害修繕工事	291,600円
乗用車エンジン乗せ換え	280,804円
グリーンホーム雨樋取替工事	156,600円

(7) 職員研修

内 容	参加人員 (人)
愛知県児童福祉施設長会新任職員研修	4
中部ブロック児童養護施設・乳児院研究協議会研修	1
全国児童養護施設新任施設長研修会	1
性の問題について考える会	2
全国児童養護問題研究会	1
社会的養護を担う児童福祉施設長研修	1
日本虐待防止学会研修	2
豊橋市保健所管内栄養士会総会研修	1
相談・面接技術向上研修会	1
中部児童養護施設協議会 役職員・事務員学習会	1
全国児童養護施設長研究協議会	1
東三河児童福祉施設新任職員研修会	4
愛知県児童福祉施設長会子ども支援部会・食育部会合同研修	1
愛知県児童福祉施設長会子ども支援部会研修	2
愛知県児童福祉施設長会マネジメント部会研修	1
愛知県栄養士会福祉部会研修会	1
愛知県児童福祉施設長会研修委員会主催研修会	1
愛知県児童福祉施設長会食育部会合同研修	1
豊橋市保健所管内栄養士会研修	1
食品衛生講習会研修	1
合 計	29

(8) 苦情の受付状況

苦情の受付なし

2 1 豊橋ゆたか学園

(1) 概 要

主に知的な障害をもつ18歳未満の児童に対し、基本的な生活習慣の習得および身近自立並びに社会的自立を伸ばし、社会参加を目標とした支援に努めました。

学齢児29人（小学生15人、中学生5人、高校生9人）は、豊川特別支援学校、豊橋くすのき特別支援学校、豊橋特別支援学校、岩西小学校、東部中学校へ通学しました。また、就学前の園児については1人が豊橋旭幼稚園に通園し、年少以下の園児については園舎外に設置した保育室「つぼみ」において、専任の保育士が保育にあたり、幼児期の成長発達を促進しました。

支援については、個人の自由外出や目的を絞った少人数によるグループ別活動を通して、社会性や協調性の伸ばし及び知識の習得を図りました。また、心理担当職員を配置し、被虐待児や精神的ケアを要する園児への専門的療育を図りました。

退所支援では、保護者や学校、児童相談所などの関係機関との連携を図り、職場実習や体験利用により1人が一般就労をし、2人がグループホーム等へ移行することができました。

また、福祉サービスの質の向上を図るために、会内の研修の実施や専門分野での外部研修に積極的に参加しました。

施設整備に関しましては、園児の安心・安全な生活環境の維持、改善を第一に、自動車の購入や各種工事等を実施いたしました。

(2) 児童の状況（定員40人）

① 在籍および入退所調

区分 月別	初日在籍数(人)		入 所(人)		退 所(人)		初 日 在籍率 (%)	
	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年
4月	34	39	3	2	0	1	85.0	97.5
5月	36	38	0	0	0	0	90.0	95.0
6月	37	38	1	0	0	0	92.5	95.0
7月	37	38	0	0	0	0	92.5	95.0
8月	38	37	1	0	0	0	95.0	92.5
9月	38	37	0	0	0	1	95.0	92.5
10月	38	38	1	1	0	0	95.0	95.0
11月	39	37	0	0	0	2	97.5	92.5
12月	39	36	0	0	0	1	97.5	90.0
1月	39	35	0	0	0	0	97.5	87.5
2月	39	35	0	0	0	0	97.5	87.5
3月	39	35	0	2	3	4	97.5	87.5
合 計			6	5	3	9	97.5	92.2

② 入所経緯別調

入所原因	発達遅滞		その他		合計	
	30年	29年	30年	29年	30年	29年
人員(人)	6	5	0	0	6	5
比率(%)	100	100	—	—	100	100

③ 退所経緯別調

退所原因	成人施設		家庭引取		措置変更		その他		合計	
	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年
人員(人)	1	6	0	3	0	0	2	0	3	9
比率(%)	33.3	66.7	—	33.3	—	0	66.7	0	100	100

④ 在籍期間調 (平成31年3月31日現在)

年数 性別	1年未満		1～3年未満		3～6年未満		6～10年未満		10～14年未満	
	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年
男(人)	3	4	6	5	5	3	4	5	0	1
女(人)	2	1	4	3	4	3	5	6	3	2
合計(人)	5	5	10	8	9	6	9	11	3	3
比率(%)	14.0	15.2	28.0	24.2	25.0	18.2	25.0	33.3	8.0	9.1

14年以上		合計		平均期間(年)	
30年	29年	30年	29年	30年	29年
0	0	18	18	3.6	3.9
0	0	18	15	5.6	5.5
0	0	36	33	4.6	4.7
—	—	100	100		

⑤ 年齢別調 (平成31年3月31日現在)

年齢 性別	3歳		4～6歳		7～12歳		13～15歳	
	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年
男(人)	0	1	5	4	9	8	2	0
女(人)	0	0	2	2	7	6	3	4
合計(人)	0	1	7	6	16	14	5	4
比率(%)	—	3.0	19.5	18.2	44.5	42.4	13.8	12.1

16～18歳		18歳以上		合計		平均(歳)	
30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年
2	5	0	0	18	18	8.6	9.6
6	3	0	0	18	15	11.9	11.3
8	8	0	0	36	33	10.2	10.4
22.2	24.3	—	—	100	100		

(3) 支援の状況

① 園児支援

学齢児には、自立に向けて個々の生活能力の向上や学習支援、生活リズムの確立を目指した支援を行いました。就学前児については、園内保育の他、幼稚園に就園し、同年齢の集団の中で興味や経験を広げ、集団生活への適応や社会性の向上に務めました。

② 年間行事

月	日	行事内容	月	日	行事内容
4	17	プロ野球観戦	10	3	園内保育 外出 (プール)
5	18	豊橋総合動植物公園招待		6	福祉まつり
	27	善意フェスティバル2018		27	グループ活動(浜名湖パルパル)
			30	園内保育外出 (ココラアベニュー)	
6	28	グループ活動 (ぎょぎょランド)	11	3	感謝の集い
				12	柿狩り招待
				23	グループ活動 (アンパンマンミュージアム)
7	21	祇園招待	12	15	クリスマス会
	26	園生旅行 (一泊二日)		18	グループ活動 (トミカ博)
	30	グループ活動(モリコロパーク)		23	グループ活動 (レークサイド)
			1	13	グループ活動 (ラグナシア)
8	4	夏まつり	2	9	グループ活動 (湖西市アメニティプラザ)
	13	グループ活動 (ラウンドワン)			
	17	買い物学習		18	園内保育外出 (向山緑地内梅林園)
	24	グループ活動 (レトロ電車館)			
9	2	グループ活動 (浜松市動物園)	3	1	園内保育 外出 (お花見)
				4	こすたりか招待
				16	おわかれ会
				27	伊勢路招待

(4) 地域交流・地域支援

① ボランティアの受け入れ

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
グループ ※〇は グループ数	8 (2)	3 (1)	10 (2)	7 (2)	7 (1)	8 (2)	9 (2)	3 (1)	11 (2)	2 (1)	3 (1)	3 (1)	74人 (18)
一般	6	2	2	1	14	2	5	3	4	1	3	5	48人
学生	0	0	12	10	4	1	3	0	0	0	0	10	40人
計	14	5	24	18	25	11	17	6	15	3	6	18	162人

② 実習生の受け入れ

保育・福祉系学校	12校	20グループ	90人
----------	-----	--------	-----

③ 体験学習の受け入れ

月	学校名	参加人員(人)	月	学校名	参加人員(人)
8	南稜中学校	8	11	東陽中学校	4
10	南部中学校	4		中部中学校	4
	中部中学校	4	12	牟呂中学校	8
11	二川中学校	4		南陽中学校	2
	本郷中学校	8	1	石巻中学校	4
	青陵中学校	4		合計	10校

④ 短期入所、日中一時等の受け入れ

ア 短期入所事業利用状況(定員 4人)

月	人数(人)		日数(日)		月	人数(人)		日数(日)	
	30年	29年	30年	29年		30年	29年	30年	29年
4	1	0	2	0	10	3	0	10	0
5	3	0	6	0	11	5	1	16	2
6	3	0	8	0	12	4	0	18	0
7	4	1	8	2	1	3	0	11	0
8	3	2	6	4	2	4	1	14	2
9	5	1	16	2	3	4	1	16	2
					合計	42	7	131	14

イ 日中一時支援事業利用状況（定員 4人）

月	人数（人）		日数（日）		月	人数（人）		日数（日）	
	30年	29年	30年	29年		30年	29年	30年	29年
4	12	9	27	23	10	12	12	25	29
5	13	10	27	24	11	13	12	22	27
6	12	11	20	22	12	12	10	24	23
7	14	12	42	34	1	12	11	19	19
8	13	7	35	24	2	10	9	19	18
9	11	10	26	19	3	12	14	32	30
					合計	146	127	318	292

(5) 防災・防犯訓練実施状況

月	日	訓練内容	参加人員(人)	月	日	訓練内容	参加人員(人)
4	19	火災・防災教育	19	10	23	総合防災訓練	28
5	17	火災	13	11	15	火災（夜間想定）	41
6	21	地震・火災	15	12	20	地震・火災	22
7	19	火災	16	1	17	火災・通報訓練	18
8	16	火災（夜間想定）	21	2	21	火災（早朝想定）	45
9	20	火災	20	3	21	火災・防災	47

(6) 設備整備

整備内容	金額
エアコン6台	1,049,760円
乗用車1台	886,600円
ガス洗濯乾燥機	853,200円
蓄電式非常灯交換工事	654,480円
ファイルサーバ及び周辺機器	327,132円
屋内カメラシステム取替工事	318,600円
製氷機	194,400円

(7) 職員研修

内 容	参加人員 (人)
東海地区障害関係施設職員研究協議会	1
愛知県障害者(児)福祉関係職員基礎研修	1
愛知県福祉人材センター主催研修	2
愛知県障害者虐待防止・権利擁護・成年後見制度利用推進研修	1
発達協会主催研修	4
発達障害者支援研修	1
てんかん基礎講座	1
サービス管理責任者・児童発達支援管理責任者フォローアップ研修	1
社会福祉士実習指導研修	2
社会福祉法人経営者研修会	1
児童虐待対応研修	1
とよはし総合支援センター主催研修	1
発達障がいの子どもと家族を支援する会 ほがらか主催研修	1
福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程研修	2
合 計	20

(8) 苦情の受付状況

苦情の受付なし

2 2 豊橋ちぎり寮

(1) 概 要

本寮では、利用者の高齢化による身体機能の低下、認知症状の進行など支援の困難化と重介護化が進む中、一人ひとりが生き甲斐を持ち、充実した生活を過ごせるようなサービス提供を基本に、人権と主体性を尊重した専門的プログラムを展開しました。

生活支援につきましては4ホームでのユニット支援を行い、サービス管理責任者・看護師・栄養士・生活支援員の連携のもと、健康管理の徹底、個別の食事提供や栄養管理を適切に行うなど、利用者の健康を第一に考えた支援を実施しましたが、5月には胃がんを患っていた男性利用者が、また11月には全介助の女性利用者が、それぞれ入院先の病院で亡くなるというケースがありました。

施設整備面に関しましては、ボイラーの老朽化に伴い、新たにガス給湯器を設置し快適な入浴の提供を進めると共に、防犯セキュリティ強化のためにICカード対応電気錠の設置、車イス対応に向けたトイレの拡張工事やエアコンの設置工事を行いました。

また、短期入所事業や日中一時支援事業などにより、地域の障害者の受入も積極的に行いました。

(2) 入所者の状況

① 在籍および入退所調

ア 施設入所支援事業（定員65人 105%まで受入れ可）

平日の日中支援（午前・午後の活動、昼食）を除く生活支援全般を行う事業

区分 月別	初日在籍数(人)		入 所(人)		退 所(人)		初 日 在籍率 (%)	
	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年
4月	64	65	0	0	1	0	98.5	100.0
5月	64	65	0	0	0	0	98.5	100.0
6月	63	65	0	0	1	0	96.9	100.0
7月	63	64	0	0	0	1	96.9	98.5
8月	63	64	0	0	0	0	96.9	98.5
9月	63	64	0	0	0	0	96.9	98.5
10月	63	65	0	1	0	0	96.9	100.0
11月	63	65	0	0	0	0	96.9	100.0
12月	62	65	1	0	2	0	95.4	100.0
1月	62	65	0	0	0	0	95.4	100.0
2月	62	65	0	0	0	0	95.4	100.0
3月	62	65	0	0	0	0	95.4	100.0
合 計			1	1	4	1	96.7	99.6

イ 生活介護事業（定員70人 125%まで受入可）

平日の午前・午後の戸外活動やクラブ、作業活動及び昼食等の日常生活上の支援介護を行う事業

区分 月別	初日在籍数(人)		入 所(人)		退 所(人)		比 率 (%)	
	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年
4月	78(14)	79(14)	0	0	1	0	111.4	112.9
5月	78(14)	79(14)	0	0	0	0	111.4	112.9
6月	77(14)	79(14)	0	0	1	0	110.0	112.9
7月	77(14)	78(14)	0	0	0	1	110.0	111.4
8月	77(14)	78(14)	0	0	0	0	110.0	111.4
9月	77(14)	78(14)	0	0	0	0	110.0	111.4
10月	77(14)	79(14)	0	1	0	0	110.0	112.9
11月	77(14)	79(14)	0	0	0	0	110.0	112.9
12月	76(14)	79(14)	1	0	2	0	108.6	112.9
1月	76(14)	79(14)	0	0	0	0	108.6	112.9
2月	76(14)	79(14)	0	0	0	0	108.6	112.9
3月	76(14)	79(14)	0	0	0	0	108.6	112.9
合 計			1	1	4	1	109.8	112.5

備考：（ ）内の人数は、在宅障害者の再掲

② 入所経緯別調

ア 施設入所支援事業

入所原因	知的障害		精神障害		身体障害		その他		合計	
	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年
人員(人)	0	1	1	0	0	0		0	1	1
比率(%)	—	100	100	—	—	—	—	—	100	100

イ 生活介護事業

入所原因	知的障害		精神障害		身体障害		その他		合計	
	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年
人員(人)	0	1	1	0	0	0	0	0	1	1
比率(%)	—	100	100	—	—	—	—	—	100	100

③ 退所経緯別調

ア 施設入所支援事業

退所原因	施設変更		入院		家庭復帰		グループホーム移行		死亡		合計	
	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年
人員(人)	1	0	0	0	0	0	1	0	2	1	4	1
比率(%)	25.0	—	—	—	—	—	25.0	—	50.0	100	100	100

イ 生活介護事業

退所原因	施設変更		入院		家庭復帰		グループホーム移行		死亡		合計	
	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年
人員(人)	1	0		0	0	0	1	0	2	1	4	1
比率(%)	25.0	—	—	—	—	—	25.0	—	50.0	100	100	100

④ 在籍期間調（平成31年3月31日現在）

ア 施設入所支援事業

年数 性別	1年未満		1～5年		6～10年		11～15年		16～20年		20年超		合計	
	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年
男(人)	1	1	0	0	1	3	9	11	9	7	13	13	33	35
女(人)	0	0	1	2	4	3	8	13	7	2	9	10	29	30
計(人)	1	1	1	2	5	6	17	24	16	9	22	23	62	65
比率(%)	1.6	1.5	1.6	3.1	8.1	9.2	27.4	37.0	25.8	13.8	35.5	35.4	100	100

イ 生活介護事業

年数 性別	1年未満		1～5年		6～10年		11～15年		16～20年		20年超		合計	
	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年
男(人)	1	1	2	3	6	7	9	11	9	7	13	13	40	42
女(人)	0	1	4	5	8	6	8	13	7	2	9	10	36	37
計(人)	1	2	6	8	14	13	17	24	16	9	22	23	76	79
比率(%)	1.3	2.5	7.9	10.1	18.4	16.5	22.4	30.4	21.1	11.4	28.9	29.1	100	100

⑤ 年齢別調（平成31年3月31日現在）

ア 施設入所支援事業

年齢 性別	18～30歳		31～40歳		41～50歳		51～60歳		61～70歳		70歳超		合計	
	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年
男(人)	1	1	8	10	12	12	7	7	4	3	1	2	33	35
女(人)	2	2	3	5	8	8	8	6	5	6	3	3	29	30
計(人)	3	3	11	14	20	20	15	13	9	9	4	5	62	65
比率(%)	4.8	4.6	17.7	23.1	32.3	30.8	24.2	20.0	14.5	13.8	6.5	7.7	100	100

イ 生活介護事業

年齢 性別	18～30歳		31～40歳		41～50歳		51～60歳		61～70歳		70歳超		合計	
	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年
男(人)	2	2	8	10	12	12	8	8	6	5	4	5	40	42
女(人)	3	3	3	5	8	8	11	9	7	8	4	4	36	37
計(人)	5	5	11	15	20	20	19	17	13	13	8	9	76	79
比率(%)	6.6	6.3	14.5	19.0	26.3	25.3	25.0	21.5	17.1	16.5	10.5	11.4	100	100

⑥ 障害支援区分別調（平成31年3月31日現在）

ア 施設入所支援事業

程度 障害	区分3		区分4		区分5		区分6		合計	
	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年
男(人)	0	0	2	2	11	11	20	22	33	35
女(人)	0	0	4	4	9	6	16	20	29	30
合計(人)	0	0	6	6	20	17	36	42	62	65
比率(%)	0	0	9.7	9.2	32.3	26.2	58.0	64.6	100	100

イ 生活介護事業

程度 障害	区分2		区分3		区分4		区分5		区分6		合計	
	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年
男(人)	0	1	2	0	3	4	14	14	21	23	40	42
女(人)	0	0	2	2	6	6	10	7	18	22	36	37
合計(人)	0	1	4	2	9	10	24	21	39	45	76	79
比率(%)	0	1.3	5.3	2.5	11.8	12.6	31.6	26.6	51.3	57.0	100	100

(3) 支援の状況

① 利用者支援概要

支援の提供にあたっては、利用者の人権尊重はもとより、本人の主体性・意向を尊重し日中活動から地域生活移行までの幅広い自立支援メニューの中で、一人ひとりに適した目標、支援計画を策定し、自立及び生活の安定に向けた取り組みを積極的に実施しました。

日中活動の内容としては、社会適応力の向上を目的とした作業活動や散歩などの軽運動中心のリハビリテーションなど利用者の希望に添った多様なクラブ活動を展開し、生活に楽しみと張り合いが持てるよう取り組みました。

また、個別や小グループでの活動を基本に、近郊店舗での買い物や飲食、日帰り・宿泊旅行の実施など、個別の希望やニーズに応じた活動場面を設定して、社会経験の拡大や社会性の向上を図る中で、心身のリフレッシュに努めました。

② 年間行事

月	日	行事内容	月	日	行事内容
4	17	自治会役員選挙 プロ野球招待		2	男性利用者外出 (豊橋総合動植物公園)
5	1	春のミニ運動会	10	3	女性利用者外出 (サンテパルク田原)
	15	親子バスハイク (浜松エアパーク)		6	福祉まつり
6	24~25	一泊旅行(蒲郡方面) 一泊旅行(名古屋方面)	11	22	日帰り旅行(新城市)
	27	善意フェスティバル		4	ふれ愛ちぎりまつり
7	5	寮外活動 (豊橋総合動植物公園)	11	6~7	一泊旅行(知多方面)
	9	夜店外出		8~9	一泊旅行(大阪方面)
8	28	東京庵招待	12	11	障害者とボラの集い
	10	カラオケ大会		7	善銀サンタ慰問
9	12	映画会	12	25	クリスマス・忘年会
	26	駄菓子喫茶		1	1
8	11	施設開放事業 (ふれあいコンサー)	2	3	節分茶会
				10	ぼくらのアート展外出
9	19	プレコンサート	3	12	カラオケ大会
				26	駄菓子喫茶
9	19	プレコンサート	3	28	自治会送別会・自治会表彰

(4) 地域交流・地域支援事業

地域社会における障害者への理解を深め、利用者の精神的及び社会的な成長を図ることを目的として積極的に地域との交流場面の拡大に努めました。

また、地域のニーズにより、短期入所と日中一時支援事業の利用を積極的に受け入れ、地域福祉サービス向上にも努めました。

① 地域貢献事業

地域の子どもから高齢者、障害児者なども含めた地域住民との交流を図ることを目的に
6月は音楽&ダンスフェスティバル、10月には恒例となっている移動動物園を開催し、
地域の方々に多数参加していただきました。

② 施設開放事業

施設利用者と地域住民の交流を目的に、施設を開放して茶席や演奏会を実施したり、各
種団体に場所の提供をするなど、施設の設備などを有効に活用していただきました。

③ 地域清掃活動

近隣地域の美化活動に取り組む中で、地域住民の一人としての意識を高め、さらに障害
者と地域の相互理解を深めることを目的に、5月と10月に幸公園と寮周辺の清掃活動と
して530活動を実施しました。

④ 短期入所事業所利用状況（定員5人）

月	人数（人）		日数（日）		月	人数（人）		日数（日）	
	30年	29年	30年	29年		30年	29年	30年	29年
4	23	23	149	142	10	25	23	145	137
5	25	27	164	155	11	23	20	135	122
6	22	24	148	171	12	25	22	165	114
7	27	25	151	174	1	19	17	115	78
8	21	22	129	128	2	24	22	129	126
9	24	26	137	154	3	26	24	149	141
					合計	284	275	1,716	1,642

⑤ 日中一時支援事業所利用状況（定員7人）

月	人数（人）		日数（日）		月	人数（人）		日数（日）	
	30年	29年	30年	29年		30年	29年	30年	29年
4	17	18	49	68	10	23	22	74	63
5	16	20	53	73	11	21	23	65	61
6	22	21	72	68	12	22	21	71	62
7	20	22	74	74	1	14	13	41	34
8	19	21	67	64	2	18	20	61	65
9	23	23	75	79	3	22	22	67	66
					合計	237	245	769	777

⑥ ボランティアの受け入れ

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
グループ ※()は グループ数	3 (1)	3 (1)	5 (1)	4 (1)	10 (2)	4 (1)	5 (1)	4 (1)	4 (1)	4 (1)	5 (1)	6 (1)	57人 (13)
一般	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	7人
学生	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3人
計	4	4	6	8	11	5	6	4	4	4	5	6	67人

(5) 防災・防犯訓練実施状況

月	日	訓練内容	参加人員(人)	月	日	訓練内容	参加人員(人)
4	19	防災訓練	9 4	10	23	法人総合防災訓練	9 5
5	17	火災避難訓練	9 8	11	5	地震避難訓練	7 1
6	7	地震避難訓練	8 6	12	17	火災避難訓練	8 3
7	20	火災避難訓練	7 7	1	17	防犯訓練	7 3
8	9	防犯訓練	9 3	2	19	地震避難訓練	7 7
9	11	地震避難訓練	8 3	3	13	火災避難・防犯訓練	7 8

(6) 設備整備

整備内容	金額
浴室用ガス給湯器設置及びボイラー撤去工事	3,564,000円
入退室管理システム工事	1,944,000円
吸気式空調基板取替工事	453,600円
誘導灯・非常照明器具取替工事	254,880円
女子浴室手摺り取り付け工事	216,000円

(7) 職員研修

内 容	参加人員(人)
愛知県社会福祉協議会主催研修	6
愛知県知的障害者福祉協会主催研修	9
日本てんかん協会主催研修	2
名古屋市・県福祉協会主催	1
県歯科医師会主催	2
とよはし総合相談支援センター ほっとぴあ主催研修	2
豊橋市主催研修	2
あいち・なごや強靱化共創センター	1
合 計	25

※ 全職員を対象にストレスチェックを実施

(8) 苦情の受付状況

苦情の受付なし

2 3 ワークス岩西

(1) 概 要

障害者総合支援法による多機能型事業所（生活介護・就労移行支援・就労継続支援B型事業）と就労継続支援A型事業所として、利用者のニーズに応じたサービスを提供してきました。利用者の「働きたい」「地域の中で生活したい」等の要望を受け、個々の適性や能力を考慮した個別支援計画を作成し、その計画に沿って生産活動を中心に就労支援、また日常生活に必要な知識、技能、社会性の習得のための自立支援に取り組みました。

生活介護事業では、委託作業をはじめ、干支の販売では市内の企業や民生委員、更生保護女性会等の団体他、多くの方々のご協力をいただきました。就労移行支援事業では就活力向上訓練として履歴書の書き方や、ビジネスマナーの習得、またグループ訓練としてテーマに沿って協議をするなど就労を見据えた訓練を実施しました。就労継続支援B型事業では縫製品を豊橋市からの委託や自治会や各種団体、一般企業等からの注文生産に応じ、年間通じて安定した売り上げがありました。また弁当の製造販売事業においては、法人内の事業所利用者、職員をはじめ近隣の事業所にも毎日多くのご注文を受け、できる限り配達にも応じました。就労継続支援A型事業では、パンの製造販売は法人内はもとより市内の保育園や公共施設、企業など多くの方々にご利用いただきました。カフェも順調に売り上げを伸ばし、公益的な取り組みとして「ギャラリー」を地域の方の創作活動等の発表の場として提供しました。どの事業も地域の方や地元企業、近隣小中学校からの依頼により、積極的に販売等の活動に取り組みました。

また、社会自立力を増進するために3グループに分かれた一泊社会見学・日帰り旅行、バスハイク、土曜日を利用した余暇支援などをとおして社会経験を積み重ねました。中高生の福祉体験や大学生の教員免許特例法による介護等体験、ボランティアの受け入れ等、地域での開かれた場を提供しました。

(2) 利用者の状況

① 在籍および入退所調

ア 生活介護事業（定員22人）

月別	区分	平均利用者数(人)		入 所(人)		退 所(人)		平均利用率 (%)	
		30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年
4月		18.6	20.2	0	1	0	3	84.6	91.8
5月		19.0	20.1	0	0	0	0	86.4	91.4
6月		19.1	20.0	0	0	0	0	87.0	90.9
7月		18.5	20.7	0	0	0	0	84.0	94.1
8月		17.3	20.0	0	0	0	0	78.5	90.9
9月		18.1	20.5	0	0	0	0	82.5	93.2
10月		18.6	20.5	0	0	0	0	84.4	93.2
11月		19.0	20.2	0	0	0	0	86.6	91.8
12月		18.2	19.4	0	0	0	0	82.8	88.2
1月		17.4	16.8	0	0	1	1	79.1	76.4
2月		18.6	19.6	0	0	0	0	84.3	88.9
3月		17.6	19.0	0	1	1	0	80.0	86.6
合 計		18.3	19.7	0	2	2	4	83.4	89.8

イ 就労移行支援事業（定員6人）

月別	区分		平均利用者数(人)		入 所(人)		退 所(人)		平均利用率(%)	
	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年
4月	3.0	5.3	0	1	0	2	49.2	88.3		
5月	2.5	5.2	0	1	0	0	42.0	86.7		
6月	3.0	4.9	0	0	0	2	49.2	81.7		
7月	3.2	3.7	1	0	1	0	52.9	61.7		
8月	3.3	4.3	1	1	0	1	54.3	71.7		
9月	3.9	3.3	0	0	0	1	65.1	55.0		
10月	3.8	3.0	0	0	1	0	63.0	50.0		
11月	3.0	3.0	0	0	0	0	50.0	50.0		
12月	3.0	3.0	0	0	0	0	49.3	50.0		
1月	3.0	2.6	0	1	0	3	49.2	43.3		
2月	3.0	2.0	0	0	0	0	49.2	33.3		
3月	2.9	2.7	0	1	0	0	48.6	44.9		
合 計	3.1	3.6	2	5	2	9	51.8	59.7		

ウ 就労継続支援B型事業（定員12人）

月別	区分		平均利用者数(人)		入 所(人)		退 所(人)		平均利用率(%)	
	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年
4月	11.2	10.9	0	0	0	0	93.7	90.8		
5月	10.8	10.8	0	0	0	0	90.2	90.0		
6月	10.7	9.9	0	0	0	0	89.4	82.5		
7月	10.9	11.5	0	1	0	1	90.9	95.8		
8月	11.3	10.6	0	0	0	0	94.6	88.3		
9月	11.8	10.9	0	0	0	0	98.4	90.8		
10月	11.7	10.9	0	0	0	0	97.8	90.8		
11月	12.5	10.7	1	0	0	0	103.8	89.2		
12月	12.0	10.8	0	0	0	0	99.6	90.0		
1月	11.6	10.7	0	0	0	0	96.6	89.2		
2月	12.6	11.2	0	0	0	0	104.6	92.9		
3月	12.9	11.8	0	1	0	0	107.2	98.6		
合 計	11.7	10.9	1	2	0	1	97.2	90.7		

エ 就労継続支援A型事業（定員10人）

月別	区分		平均利用者数(人)		入 所(人)		退 所(人)		平均利用率(%)	
	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年
4月	6.6	6.2	0	0	0	0	65.6	62.0		
5月	6.0	6.8	0	0	0	1	60.0	68.0		
6月	6.3	6.7	0	0	0	0	63.1	67.0		
7月	6.3	7.4	0	1	0	0	62.7	74.0		
8月	6.4	7.3	0	0	0	0	63.7	73.0		
9月	6.4	7.3	0	0	0	0	63.6	73.0		
10月	6.8	7.7	0	0	0	1	68.1	77.0		
11月	6.5	6.5	0	0	0	0	65.4	65.0		
12月	6.5	6.8	0	0	0	0	65.4	68.0		
1月	7.0	6.2	0	0	0	0	70.0	62.0		
2月	6.2	5.8	0	0	0	0	61.7	58.3		
3月	7.3	6.3	0	0	2	0	73.0	62.6		
合 計	6.5	6.7	0	1	2	2	65.2	67.5		

オ 岩西ワークフレンド利用状況（定員4人）

区分 月	人数(人)		日数(日)		区分 月	人数(人)		日数(日)	
	30年	29年	30年	29年		30年	29年	30年	29年
4月	1	2	3	4	10月	1	1	4	3
5月	1	1	4	3	11月	1	1	5	5
6月	1	1	3	3	12月	1	1	3	3
7月	1	2	3	5	1月	0	1	0	2
8月	1	3	1	6	2月	1	1	3	3
9月	1	1	2	3	3月	1	1	2	3
					合計	11	16	33	43

② 入退所経緯別調

ア 生活介護事業

区分 原因	入 所						退 所					
	特別支援 学校卒業		事業所変更 在家庭		合計		事業所変更		その他		合計	
年度	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年
人員(人)	0	0	0	2	0	2	1	3	1	1	2	4
比率(%)	-	-	-	100	-	100	50.0	75.0	50.0	25.0	100	100

イ 就労移行支援事業

区分 原因	入 所						退 所					
	特別支援 学校卒業		事業所変更 在家庭		合計		就職		事業所 変更 在家庭		合計	
年度	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年
人員(人)	0	2	2	3	2	5	0	3	2	6	2	9
比率(%)	-	40.0	100	60.0	100	100	-	33.3	100	66.7	100	100

ウ 就労継続支援B型事業

区分 原因	入 所						退 所					
	離職		事業所変更		合計		就職		事業所 変更		合計	
年度	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年
人員(人)	0	1	1	1	0	2	0	0	0	1	0	1
比率(%)	-	50.0	-	50.0	-	100	-	-	-	100	-	100

エ 就労継続支援A型事業

区分 原因	入 所						退 所					
	在家庭・転 職等		事業所変更		合計		就職		事業所 変更		合計	
年度	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年
人員(人)	0	0	0	1	0	1	2	0	0	2	2	2
比率(%)	-	-	-	100	-	100	100	-	-	100	100	100

③ 在籍期間調（平成31年3月31日現在）

ア 生活介護事業

性別 年数	1年未満		1～3年		3～5年		5～10年		10年以上		合計		平均(年)	
	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年
男(人)	0	1	2	2	1	2	2	1	9	10	14	16	17.7	16.2
女(人)	0	0	1	2	1	1	2	1	2	3	6	7	10.9	12.1
合計(人)	0	1	3	4	2	3	4	2	11	13	20	23	15.6	15.1
比率(%)	-	4.4	15.0	17.4	10.0	13.0	20.0	8.7	55.0	56.5	100	100		

イ 就労移行支援事業

年数 性別	1年未満		1～3年		3～5年		5～10年		10年以上		合計		平均(年)	
	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年
男(人)	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	1	2	1.3	0.8
女(人)	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0.8	0.1
合計(人)	1	2	2	1	0	0	0	0	0	0	3	3	1.0	0.6
比率(%)	33.3	66.7	66.7	33.3	—	—	—	—	—	—	100	100		

ウ 就労継続支援B型事業

年数 性別	1年未満		1～3年		3～5年		5～10年		10年以上		合計		平均(年)	
	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年
男(人)	1	1	2	0	0	1	0	2	5	3	8	7	12.1	13.2
女(人)	0	0	0	1	1	0	0	0	4	4	5	5	15.5	14.5
合計(人)	1	1	2	1	1	1	0	2	9	7	13	12	13.4	13.8
比率(%)	7.7	8.3	15.4	8.3	7.7	8.3	—	16.8	69.2	58.3	100	100		

エ 就労継続支援A型事業

年数 性別	1年未満		1～3年		3～5年		5～10年		10年以上		合計		平均(年)	
	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年
男(人)	0	0	3	6	3	0	0	0	0	0	6	6	3.4	2.8
女(人)	0	0	1	2	1	0	0	0	0	0	2	2	3.0	1.1
合計(人)	0	0	4	8	4	0	0	0	0	0	8	8	3.3	2.6
比率(%)	—	—	50.0	100	50.0	—	—	—	—	—	100	100		

④ 年齢別調 (平成31年3月31日現在)

ア 生活介護事業

年齢 性別	18～24		25～29		30～34		35～39		40以上		合計		平均(歳)	
	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年
男(人)	3	3	0	2	1	0	2	2	8	9	14	16	14	39.0
女(人)	2	2	2	2	0	1	1	0	1	2	6	7	6	32.6
合計(人)	5	5	2	4	1	1	3	2	9	11	20	23	20	37.0
比率(%)	25.0	21.7	10.0	17.4	5.0	4.4	15.0	8.7	45.0	47.8	100	100		

イ 就労移行支援事業

年齢 性別	15～24		25～29		30～34		35～39		40以上		合計		平均(歳)	
	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年
男(人)	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	1	2	29.0	27.0
女(人)	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	30.5	18.0
合計(人)	1	1	1	2	0	0	0	0	1	0	3	3	30.0	24.0
比率(%)	33.3	33.3	33.3	66.7	—	—	—	—	33.4	—	100	100		

ウ 就労継続支援B型事業

年齢 性別	18～24		25～29		30～34		35～39		40以上		合計		平均(歳)	
	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年
男(人)	0	1	4	2	1	1	0	0	3	3	8	7	35.3	35.4
女(人)	0	0	0	0	1	1	0	0	4	4	5	5	42.0	41.0
合計(人)	0	1	4	2	2	2	0	0	7	7	13	12	37.8	37.8
比率(%)	—	8.3	30.8	16.7	15.4	16.7	—	—	53.8	58.3	100	100		

エ 就労継続支援A型事業

年齢 性別	18～24		25～29		30～34		35～39		40以上		合計		平均(歳)	
	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年
男(人)	0	0	1	1	1	1	0	0	4	4	6	6	39.5	38.5
女(人)	1	2	1	0	0	0	0	0	0	0	2	2	23.5	22.5
合計(人)	1	2	2	1	1	1	0	0	4	4	8	8	35.5	34.5
比率(%)	12.5	25.0	25.0	12.5	12.5	12.5	—	—	50.0	50.0	100	100		

⑤ 障害支援区分別調（平成31年3月31日現在）

ア 生活介護事業

障害程度	区分2		区分3		区分4		区分5		区分6		合計	
	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年
区分認定（人）	0	0	3	6	11	10	6	5	0	2	20	23
比率（%）	—	—	15.0	26.1	55.0	43.5	30.0	21.7	—	8.7	100	100

(3) 支援の状況

① 生活介護事業

福祉的就労の場として個々の適性、能力、要望を勘案した2グループ編成のもとで、委託加工を中心とした軽作業等と干支の生産・販売活動を支援しました。また安定した地域生活を営むための日常身辺動作及び社会生活活動や、人間関係づくりを中心に生活支援を行いました。また、創作活動やレク活動等を充実させ、個別支援計画に基づいた支援をしました。

生産活動の内容

種別	内容	作業室	利用者数	職員数
1	委託作業（箱の加工）	作業室1	11人	4人
2	委託作業（ゴム加工等）	作業室2	9人	4人
平均工賃(月額)	30年度	10,965円	29年度	10,836円

② 就労移行支援事業

障害者就業・生活支援センター、ハローワーク、障害者職業センター等の関係機関と連携を強化しました。また、利用者の適性や希望により求職活動を支援したり、ビジネスマナー、履歴書の書き方をはじめ作業目標の立て方、ふりかえり等の支援をしました。所内においては、豊橋ちぎり寮の洗濯業務を通じての就労支援をしました。

生産活動の内容

種別	内容	作業室	利用者数	職員数
1	豊橋ちぎり寮洗濯業務	洗濯棟	3人	2人
平均工賃(月額)	30年度	25,442円	29年度	19,556円

③ 就労継続支援B型事業

作業内容はクリーンタオルを中心に縫製品の製造販売の「自主製品作業」と弁当の製造販売の「弁当作業」を柱に、個々の適性、能力、要望を勘案した2グループ編成のもとで、実践的な生産活動を展開しました。また、新商品を利用者で開発・製造したり、商品の販売活動を通して働く喜びと創造の大切さを体感するとともに、工賃目標を設定し、商品の開発や販売の工夫に取り組みました。さらに年1回の工賃時間単価を利用者の能力に応じて改正し、工賃支給を通じて労働意欲の向上を図りました。

生産活動の内容

種別	内 容	作業室	利用者数	職員数
1	弁当の製造販売	給食棟	7人	6人
2	縫製品の製造販売	作業室3	6人	
平均工賃(月額)	30年度	33,435円	29年度	33,853円

④ 就労継続支援A型事業

パンの製造販売及びカフェ事業を中心に生産、接客（販売）を通じて、自立に向けた支援を行いました。また、法人内事業所や市内保育園の給食用パンの製造をはじめ、企業や多くのイベントなどに出店するなど、積極的な販売活動に努めました。

平成30年度は2人が採用試験を受験し、実習等を経て就職することができました。

生産活動の内容

種別	内 容	作業室	利用者数	職員数
1	パンの製造販売	製パン作業室	5人	4人
2	カフェ事業	カフェ	2人	
3	清掃業務	豊橋にしぐち学園	1人	—
平均賃金(月額)	30年度	92,961円	29年度	81,665円

⑤ 共通の支援

ア 生活技術支援

自立生活、地域生活に不可欠な生活技術習得のため、買物やレクリエーション活動の時間を利用しての調理体験等を個別支援計画に基づき実施しました。

イ 余暇支援

ボウリング、映画鑑賞等、利用者の要望や適性にあわせた余暇の活用が図れるように工夫し実施しました。各場面では自己選択、自己決定の機会を確保し、自主的に行動できる力の育成に努めました。

ウ 健康管理

肥満、生活習慣病を有する利用者のもとより、全利用者に対し健康の大切さを自治会、朝礼等で周知しました。看護師を中心に個々人に合わせた適度の運動量の確保や体重の管理、バイタルチェックを通して適切な助言指導をしました。

また、月1回の体重測定や隔月の血圧・腹囲計測、年2回の健康診断を実施するとともに、感染性疾患の時期には毎朝の検温、うがい、手洗いを実施しました。また嘱託医による定期的な健康相談や予防接種等により疾病予防に努めました。さらに、看護師とスタッフが協力して、利用者へのきめ細かい健康状態の把握とともに、体調不良等に対する適切な対処や保護者への対応に配慮をしました。就労継続支援A型利用者を中心に精神面の健康維持・管理に努めることができました。

⑥ 自治会活動

利用者主体の理念に基づき、その意見や要望をきちんと受け止め、休憩時間の場所や社会資源を利用する際のマナーをはじめ様々な事項について話し合い、自ら解決していくための支援を行いました。役員を選挙で選出し、歓送迎会をはじめ行事の企画・運営等自主的な活動を行うための支援をしました。

⑦ 年間行事

月	日	行事内容	月	日	行事内容
4	21	ハイキング	10	6	福祉まつり
6	24	わくわくフェスタ	11	3	ペタンク・グランドゴルフ
7	7	ボウリング	12	1	自治会忘年会
8	25	映画鑑賞	1	5	初詣・カラオケ
9	13	一泊旅行(13日～14日・20日～21日)	3	15	バスハイク
	27	日帰り旅行			

⑧ 年間販売

月	日	販売内容	月	日	販売内容
4	20	パンとカフェ公園通り3周年祭 (20日～22日)	11	4	東部地区市民館まつり
5	27	善意フェスティバル	11	11	東部中バザー
6	9	教職員体育大会	18	18	豊障連文化祭
	17	つつじが丘小バザー・芸能大会	24	24	イズモホール桜丘
7	6	福祉の店(6日～9日)	12	2	夢フェスティバル2018
8	23	岩西小サマーフェスタ	17	17	豊橋シニアライオンズクラブ クリスマス例会
	19	いきいきフェスタ	2	3	明生フェスタ
10	25	豊障連夏祭り	3	7	ロワジールホテル
	7	大山津美神社祭礼	3	3	デイサービスつむぎ
	13	東幸町子供会祭礼	12	12	福祉の店(12日～18日)
	20	豊橋まつり(20日～21日)	17	17	チャリティー芸能大会
	28	南部地区市民館まつり			

※豊橋市民生委員児童委員協議会及び豊橋市更生保護女性会については、年間を通じ販売にご協力いただきました。また、定期販売といたしまして、豊橋市役所、三菱ケミカル、デンソー湖西製作所・豊橋東製作所、路面電車、さくらピア、ココニコ(豊橋市こども未来館)、飽海保育園、老人保健施設等にてパン販売を実施しました。

(4) 地域交流活動

本所を地域の方々に知っていただき、本所の活動や障害に関する理解を深め、利用者が地域の中で孤立することなく自立生活を送ることを目指し、様々な機会を通じて地域との交流をすすめました。

① 自主製品の展示即売

愛知県・愛知県セルフ共催の「福祉の店」での展示即売会をはじめ、小中学校等団体バザー、企業のイベント、豊橋まつり等のイベントでの販売、さらに本所製品を常設する店舗（あいトピア内・路面電車）などでも積極的な販売活動を展開し、広く市民の皆様に理解を求め、多くの成果を挙げることができました。

② 清掃活動

利用者が地域の一社会人としての自覚を促すため、毎月1回の環境整備の日に地域環境美化活動を実施しました。地域社会の一員として地域環境美化活動に取り組んだことでの充実感を実感することができました。

③ 相談支援

在宅障害者とその家族の方に、本所の機能を地域に還元する意味も込め、特別支援学校卒業後の日中活動の場の紹介をはじめ、地域生活を考えている方へのグループホームの紹介、企業で障害者を支援していく方への助言、自力で通勤できることの意義や社会的自立に関すること等の相談に応じました。

④ ボランティア等の受け入れ

知的障害者に対する理解者の育成を目指し、小中学校等の福祉体験の場を提供するとともに地域で開かれた福祉活動の拠点として、各種ボランティアを受け入れてきました。また、より良い活動が行えるようサポートをしました。

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
グループ ※()は グループ数	19 (2)	25 (2)	55 (4)	28 (2)	23 (2)	30 (2)	25 (2)	28 (2)	27 (2)	21 (2)	26 (2)	20 (2)	327人 (26)
一般	0	0	9	0	0	0	4	0	0	0	0	0	13人
学生	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3人
計	19	25	64	31	23	30	29	28	27	21	26	20	343人

(5) 防災・防犯訓練実施状況

月	日	訓練内容	参加人員(人)	月	日	訓練内容	参加人員(人)
4	25	火災避難訓練	4 4	10	23	法人総合防災訓練	5 6
5	24	不審者対応訓練	4 6	11	27	火災避難訓練 A E D 訓練	5 0
6	27	火災避難訓練	3 7	12	27	地震避難訓練 指定避難所移動訓練	4 4

7	25	火災避難訓練	4 3	1	23	火災避難訓練 発電機試運転	4 3
8	22	地震避難訓練	4 8	2	27	地震避難訓練	4 7
9	26	火災避難訓練	4 7	3	20	火災避難訓練	5 6

(6) 設備整備

整備内容	金額
本館屋根修繕（台風24号被害）	120,960円

(7) 職員研修

内 容	参加人員（人）
日本知的障害者福祉協会主催研修	1
東海地区知的障害者福祉協会主催研修	1
愛知県知的障害者福祉協会主催研修	1 1
愛知県主催研修	2
豊橋市主催研修	3
愛知県社会福祉協議会主催研修	1
愛知県人材センター主催研修	3
豊橋総合相談支援センター主催研修	6
愛知県サービス管理責任者研修	1
東三河社会就労センター連絡協議会主催研修	1 6
法人内研修	1 4
愛知県障害者職業センター主催研修	1
就業支援基礎研修	1
食品衛生講習会	3
強度行動障害支援者養成研修	1
てんかん基礎講座	1
要配慮利用施設防災講習	3
豊橋商工会議所主催会計研修	1
合 計	7 0

(8) 苦情の受付状況

苦情の受付なし

2.4 岩西保育園

(1) 概 要

就労を希望する母親の増加に伴い子育て環境が変化する中、職を持つ保護者の子育て支援のため、保護者への育児助言、保護者の行事参加を積極的に進めるとともに、子どもたちの日中保育や長時間保育の質の向上に努めてきました。また、地域の家庭で子育てを行っている方への園庭開放や育児相談に応じるなど、子育て支援地域活動事業の充実に努めてきました。設備整備では、木製遊具更新工事、園舎雨漏り修繕工事等を行いました。地域交流では、近隣の小学校と交流行事を実施するとともに、豊橋市保育課・こども家庭課・こども発達センター、東三河児童・障害者相談センター等関係機関との連携を密に、多様化する家庭の現状を把握し、保育の充実に対応してきました。

(2) 児童の状況（定員220人）

① 在籍および入退所調

区分 月別	初日在籍数(人)		入 所(人)		退 所(人)		初 日 在籍率 (%)		延長保育利用 児童数(人)	
	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年
4月	196	197	40	40	0	0	89.1	89.5	84	83
5月	197	200	1	3	0	0	89.5	90.9	85	89
6月	200	201	3	1	0	0	90.9	91.3	116	101
7月	201	203	1	2	3	0	91.3	92.2	105	101
8月	199	204	1	1	1	4	90.5	92.7	83	77
9月	200	203	2	3	1	0	90.9	92.2	103	98
10月	200	204	1	1	0	1	90.9	92.7	114	106
11月	201	205	1	2	0	0	91.3	93.1	123	112
12月	202	206	1	1	1	1	91.8	93.6	102	104
1月	203	205	2	0	0	1	92.2	93.1	92	96
2月	203	204	0	0	0	0	92.3	92.7	112	107
3月	203	204	0	0	41	44	92.3	92.7	134	111
合 計			53	54	47	51	91.1	92.2	1,253	1,185

② 入所経緯別調

入所原因	転園		転居		母親就労		その他		合計	
	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年
人員(人)	7	2	0	0	46	54	0	0	53	56
比率(%)	13.2	3.6	—	—	86.8	96.4	—	—	100	100

③ 退所経緯別調

退所原因	転園		転居		家庭保育		卒園		その他		合計	
	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年
人員(人)	2	0	3	3	1	1	38	44	3	3	47	51
比率(%)	4.3	—	6.4	5.9	2.1	1.9	80.8	86.3	6.4	5.9	100	100

④ 年齢別調(平成31年3月31日)

年齢 性別	0歳児		1歳児		2歳児		3歳児	
	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年
男(人)	8	5	11	18	20	18	19	24
女(人)	7	10	16	11	15	15	22	22
合計(人)	15	15	27	29	35	33	41	46
比率(%)	7.4	7.4	13.3	14.2	17.2	16.2	20.2	22.5

4歳児		5歳児		合計	
30年	29年	30年	29年	30年	29年
25	20	21	26	104	111
22	17	17	18	99	93
47	37	38	44	203	204
23.2	18.1	18.7	21.6	100	100

(3) 保育の状況

① 保育概要

「心身ともに豊かな子ども」「思いやりのある子ども」「意欲を持つ子ども」「友だちと仲よく遊べる子ども」「自分で考え行動できる子ども」を保育目標に年齢別に保育のねらいをたて日々活動を展開することができました。周囲は公園も多く、恵まれた環境の中で散歩に出掛け身体を動かすことに力を入れ、心身の発達を促してきました。食育にも力を入れ栄養士の専門性を取り入れながら、自らが健康で安全な生活を作り出す力を養ってきました。

また、隣接する障害児施設との交流や、家庭や地域社会との連携を図り、地域に開かれた保育所として役割を果たすことができました。

② 年間行事

月	日	行事内容	月	日	行事内容	
4	5	入園式	1	2	7 生活発表会 餅つき会 クリスマス会	
6	2	運動会		1		1
	7	お茶会 (年長児)		2		1
7	6	七夕会	1	1	0 お茶会 (年長児) 保育参観日	
8	2	プール参観日		2		6
9	1	5 縁日ごっこ	2	1	6 豆まき会 お店屋さんごっこ	
1	6	0 福祉まつり	3	1	5 ひな祭り会 お別れ遠足 (年長児) お別れ会 つながり遊び 卒園式	
	1	0 遠足		5		
1	1	1 焼き芋会		7		
			9	2	8	

*毎月行事 交通安全の日 誕生会 園庭開放

(4) 地域交流・地域支援事業

地域の子育ての拠点としての保育所の役割を担うことを目的に、事業をすすめてきました。地域の親子を対象に毎月1回、園を開放し園児との遊びや縁日ごっこなどの行事への参加を呼びかけました。また、年に1回講師を招き子育てを考える機会を設け、保護者同士の交流や育児相談、援助を行うなど子育て支援地域活動に努めてきました。

(5) 防災・防犯訓練実施状況

月	日	訓練内容	参加員(人)	月	日	訓練内容	参加員(人)
4	19	火災避難訓練	207	10	23	法人総合防災訓練	216
5	17	火災避難訓練	214	11	15	火災避難訓練	225
6	20	防犯訓練	225	12	13	地震火災避難訓練	206
	21	地震避難訓練	227		1	17	
7	19	地震火災避難訓練	212	2	15	火災避難訓練	230
8	2	地震火災避難訓練	204		21	防犯訓練	
9	13	火災避難訓練	217	3	8	地震火災避難訓練	228
10	18	防犯訓練	233				

(6) 設備整備

整備内容	金額
木製遊具更新工事	6,091,200円
園舎雨漏り修繕工事	907,200円

(7) 職員研修

内 容	参加人員 (人)
保育士研修会	24
主任保育士研修会	12
障がい児保育研修会	12
栄養士・給食担当研修会	7
幼保情報交換会	3
園長研修会	1
応急手当研修会	2
保育士キャリアアップ研修	3
合 計	64

(8) 苦情の受付状況

苦情の受付なし

25 豊橋くすのき学園

(1) 概 要

本園は、児童発達支援事業所として心身の発達が気になる子どもに対して、一人ひとりの状況にあわせて個性を尊重しながら成長を支援できるように目標を設定し、保育や言語訓練、水泳療育などの支援を実施しました。さらに児童精神科医や関係機関と子どもの発達状況を確認し合い、保護者が子育てへの見通しを立てられ、良好な親子関係を構築できるように支援を進めてきました。その結果、平成30年度は15人の子どもが新たに保育園や幼稚園、療育機関、学校等へ就園・就学いたしました。

また、新たに母子通園を2年以上利用した子どもを対象に通年の単独通園支援を実施しました。併せて母子分離による単独保育の機会を設定し、子どもの自主性および兄弟等家族支援に努めました。さらに卒園児（保育園・幼稚園利用）も含めた相談支援活動、中高生等への福祉体験や実習受け入れ、保育園への療育相談支援など地域福祉の向上に努めました。

(2) 児童の状況（定員30人）

① 平均利用者数および入退所調

区分 月別	平均利用者数(人)		入 所(人)		退 所(人)		平均利用率 (%)	
	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年
4月	24.3	16.9	12	12	0	0	81.0	67.6
5月	24.3	16.7	0	1	0	0	81.0	66.8
6月	23.7	17.1	0	0	0	0	79.0	68.4
7月	25.0	18.6	2	1	0	0	83.3	74.4
8月	23.9	18.2	0	2	0	0	79.7	72.8
9月	23.7	17.6	1	0	1	0	79.0	70.4
10月	24.0	18.2	0	0	1	0	80.0	72.8
11月	23.1	17.8	0	0	0	0	77.0	71.2
12月	23.7	18.7	0	0	0	0	79.0	74.8
1月	21.7	17.6	0	1	0	0	72.3	70.4
2月	23.6	19.5	0	0	0	0	78.6	78.0
3月	24.5	20.0	0	0	13	7	81.6	80.0
合 計	23.8	18.1	15	17	15	7	79.3	72.4

② 入所原因別調

入所原因	自閉症 [※] 外 [※]		言葉・発達の遅れ		てんかん		未受診		合計	
	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年
人員(人)	8	12	6	5	0	0	1	0	15	17
比率(%)	53.3	70.6	40.0	29.4	—	—	6.7	—	100	100

③ 入所経緯別調

入所原因	保育園		ほいっぷ		在宅		その他		合計	
	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年
人員(人)	5	3	8	10	0	0	2	4	15	17
比率(%)	33.3	17.7	53.3	58.8	—	—	13.4	23.5	100	100

④ 退所経緯別調

退所原因	保育園		幼稚園		岩崎学園		高山学園		その他		合計	
	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年
人員(人)	6	2	1	1	1	1	3	3	4	0	15	7
比率(%)	40.0	28.5	6.7	14.3	6.7	14.3	20.0	42.9	26.6	—	100	100

⑤ 在籍期間調(平成31年3月31日現在)

年数 性別	1年未満		1~2年未満		2~3年未満		3年以上		合計	
	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年
男(人)	2	5	14	7	5	5	2	0	23	17
女(人)	1	0	5	6	3	2	1	0	10	8
合計(人)	3	5	19	13	8	7	3	0	33	25
比率(%)	9.1	20.0	57.6	52.0	24.2	28.0	9.1	—	100	100

⑥ 年齢別調(平成31年3月31日現在)

年齢 性別	1歳児		2歳児		3歳児		4歳児		5歳児		合計	
	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年
男(人)	0	1	6	5	8	7	6	4	3	0	23	17
女(人)	0	0	1	3	5	2	3	3	1	0	10	8
合計(人)	0	1	7	8	13	9	9	7	4	0	33	25
比率(%)	—	4.0	21.2	32.0	39.4	36.0	27.3	28.0	12.1	—	100	100

⑦ 障害・疾病別原因調（平成31年3月31日現在）

区分 性別	自閉症 スペクトラム		知的障害		てんかん ・その他		合計	
	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年
年 度								
男（人）	19	11	1	5	3	1	23	17
女（人）	5	7	1	1	4	0	10	8
合計（人）	24	18	2	6	7	1	33	25
比 率（%）	72.8	72.0	6.0	24.0	21.2	4.0	100	100

※診断名がついていない子どもは、知的障害として集計

(3) 保育の状況

① 療育・訓練の状況

- ア 個別支援計画を作成して基本的日常生活への支援
- イ 集団生活に必要な協調性、社会性などの伸長を図る支援
- ウ 保護者への相談援助・勉強会実施
- エ 専任インストラクターの指導による水泳療育
- オ 言語聴覚士による言語訓練
- カ 音楽療法士によるリトミックを使った集団セッション
- キ 通年の単独通園支援
- ク 母子分離による単独保育支援
- ケ 卒園児（保育園・幼稚園）への継続相談支援
- コ 摂食技術、偏食と栄養バランス等、食事に関する支援
- サ 歯科医師による口腔ケアに関する支援

② 母親勉強会

母親相互の意見交換や療育の方法などについて、計画的に勉強会を実施するとともに、卒園児の母親を迎えて体験談等を聞いて意見交換したり、障害児等療育支援事業を利用し、研修等を実施しました。

月	テ ー マ	講 師
5	排泄・衣服の着脱について	本園職員
	子どもと共に（子育て・就労について）	音楽療法士
6	将来に向けての大切な土台作りについて	岩崎学園心理士
	口腔ケア指導・歯科へのかかわり方	歯科医師
	リトミック演習	音楽療法士
7	卒園児保護者の話（4回）	卒園児保護者

8	子どもの発達と関わりについて	こども発達センター医師
	保育園等の入園手続きについて	豊橋市保育課職員
10	特別支援学級について	元小学校教諭
	決定権・誤学習について	本園職員
	手の発達について	豊橋あゆみ学園作業療法士
11	言葉の発達について	言語聴覚士
1	先輩母の話～体験から	本園職員
	玩具について	知育玩具インストラクター
2	1年を振り返って	本園職員

③ 年間行事

月	日	行事内容	月	日	行事内容
4	7	入園及び始業式	12	5	クリスマスの集い
				15	合同クリスマス会
5	1	こどもの日会	1	19	もちつき
	18	春の遠足（豊橋総合動植物公園）			
	26	療育参観	2	1	節分
6	2	合同運動会		16	療育参観
7	6	七夕会	3	1	ひなまつり
8	7	訪問療育		15	お別れ遠足
	18	縁日ごっこ		25	ピアノ・フルートコンサート
10	6	福祉まつり		26	茶話会
11	2	秋の遠足（バスハイク）		27	卒園及び終業式

(4) 地域交流

保育や行事等をとおして、中・高校生のボランティアや職場体験活動、教員の社会貢献型研修などを積極的に受け入れ、地域交流をすすめるとともに福祉活動の場を提供し、地域福祉の増進に努めました。

ボランティア等の受け入れ

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
グループ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0人
※()は グループ数	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
一般	8	14	17	18	19	5	9	14	2	8	5	10	129人
学生	0	0	0	5	12	0	0	0	0	0	4	2	23人
計	8	14	17	23	31	5	9	14	2	8	9	12	152人

(5) 防災・防犯訓練実施状況

月	日	訓練内容	参加人員(人)	月	日	訓練内容	参加人員(人)
4	19	火災避難訓練	5 1	10	23	法人総合防災訓練	5 6
5	17	地震火災避難訓練	3 5	11	15	火災避難訓練	5 1
6	21	火災避難訓練	4 5	12	20	地震火災避難訓練	4 1
7	19	地震火災避難訓練	4 2	1	17	通報訓練	5 9
8	31	火災避難訓練	4 2	2	14	防犯訓練	5 8
9	20	火災避難訓練	6 4	3	12	火災避難訓練	5 7

(6) 設備整備

整備内容	金額
保育机・椅子	279,320円

(7) 職員研修

内 容	参加人員 (人)
愛知県児童発達支援管理責任者者研修	1
愛知県障害児等療育支援職員研修	1
愛知県相談支援従事者研修	1
児童発達支援職員研修	2
福祉職員キャリアパス対応生涯研修	1
発達障害・自閉症支援研修	2
人権擁護・虐待防止研修	1
防災・不審者対応研修	1
合 計	1 0

(8) 苦情受付

苦情の受付なし

26 豊橋あゆみ学園

(1) 概要

本園は、児童発達支援センターとして東三河全域を対象に「家族通園」事業を柱に「地域支援」「相談支援」の3つの事業により、心身の発達が気になり、肢体に不自由がみられる等の子どもたちの支援をすすめ、地域の障害児者福祉の向上に努めました。

「家族通園」では、「明るく、楽しく、元気よく」を基本理念に、一人ひとりの発達を見据えて保護者とともに支援計画を立て、保育・リハビリテーションの両面から専門職員が総合的に支援しました。また、母親勉強会や園外行事を通して良好な親子関係の構築を図るなか、身体的機能の改善や社会性の伸長が得られ、平成30年度は24人の子どもたちが保育園、幼稚園、療育機関、特別支援学校等へと就園・就学しました。

「地域支援」では、「保育所等訪問支援」「障害児等療育支援」により、地域で暮らす障害をもつ子どもたちの支援のため、専門職員が保育園や学校等を訪問して、家族や担当教職員へ生活や活動に対する助言を行いました。「相談支援」では、子育て不安や障害支援に対応するため障害児相談を実施して、一人ひとりのライフステージを大切にした支援計画の作成を行い、支援後や一定期間ごとのモニタリングに努めました。

施設整備については、老朽化が著しいリハビリ棟の建て替えに向けて愛知県・豊橋市を始めとする関係機関との連絡調整を行い、併せて老朽化がすすむ本体建物改修に向けて実施設計を行いました。

(2) 児童の状況 (定員30人)

① 平均利用者数および入退所調

区分 月別	平均利用者数(人)		入所(人)		退所(人)		平均利用率(%)	
	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年
4月	30.7	25.3	20	19	0	0	100.2	84.3
5月	29.9	28.9	0	0	0	0	99.7	96.3
6月	28.0	27.6	0	0	2	0	93.3	92.0
7月	24.6	25.3	0	0	0	0	82.0	84.3
8月	26.1	24.8	0	0	0	0	87.0	82.7
9月	25.7	24.8	0	0	0	1	85.7	82.7
10月	25.1	25.4	1	1	0	0	83.7	84.5
11月	23.4	26.1	0	0	0	0	78.0	87.0
12月	24.8	26.6	0	0	0	0	82.7	88.7
1月	22.9	24.2	2	0	1	0	76.3	80.7
2月	26.4	24.8	0	0	0	1	88.0	82.7
3月	28.3	29.7	0	0	21	19	94.3	99.0
合計	26.3	26.1	23	20	24	21	87.5	87.1

② 入所原因別調

入所原因	運動発達障害		後遺症		合計	
	30年	29年	30年	29年	30年	29年
人員 (人)	22	19	1	1	23	20
比率 (%)	95.7	95.0	4.3	5.0	100	100

③ 入所経緯別調

入所原因	市民病院		ほいっぷ		保健師		その他		合計	
	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年
人員 (人)	2	5	2	2	12	7	8	6	23	20
比率 (%)	8.7	25.0	8.7	10.0	48.0	35.0	34.6	30.0	100	100

④ 退所経緯別調

退所原因	特別支援学校		保育園		幼稚園		高山学園		その他		合計	
	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年
人員 (人)	4	3	6	5	1	1	6	2	7	10	24	21
比率 (%)	16.7	10.0	25.0	30.0	4.2	10.0	25.0	20.0	29.1	30.0	100	100

⑤ 在籍期間調 (平成31年3月31日現在)

性別 \ 年数	1年未満		1~2年未満		2~3年未満		3年以上		合計	
	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年
男 (人)	2	1	8	13	11	6	6	9	27	29
女 (人)	1	0	11	7	4	6	5	7	21	20
合計 (人)	3	1	19	20	15	12	11	16	48	49
比率 (%)	6.3	2.0	39.6	49.0	31.2	14.3	22.9	8.1	100	100

⑥ 年齢別調 (平成31年3月31日現在)

性別 \ 年齢	0歳児		1歳児		2歳児		3歳児		4歳児		5歳児		合計	
	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年
男 (人)	0	0	4	4	5	6	7	13	8	5	3	1	27	29
女 (人)	0	0	1	1	11	8	6	5	2	4	1	2	21	20
合計 (人)	0	0	5	5	16	14	13	18	10	9	4	3	48	49
比率 (%)	-	-	10.4	10.2	33.3	28.6	27.1	36.7	20.8	18.4	8.4	6.1	100	100

⑦ 障害別原因調 (平成31年3月31日現在)

性別 \ 区分	精神運動発達遅滞		脳性マヒ		ダウン症		染色体異常		後天性脳障害		二分脊椎	
	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年
男 (人)	4	5	3	6	5	5	3	3	1	1	2	2
女 (人)	2	0	2	3	7	6	2	3	0	1	0	0
合計 (人)	6	5	5	9	12	11	5	6	1	2	2	2
比率 (%)	12.5	10.2	10.4	18.4	25.0	22.5	10.4	12.2	2.1	4.1	4.2	4.1

ウエスト 症候群		先天性 疾患		筋ジス トロフィ		奇形 症候群		その他		合計	
30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年
0	0	8	7	0	0	0	0	1	0	27	29
3	1	4	4	1	1	0	1	0	0	21	20
3	1	12	11	1	1	0	1	1	0	48	49
6.2	2.0	25.0	22.5	2.1	2.0	—	2.0	2.1	—	100	100

(3) 保育の状況

① 保育状況

ア 子どもの年齢、発達段階などを考慮した、クラス別保育を実施しました。

イ 様々な生活体験を通して、日常生活動作の向上を図りました。

ウ 子どもの自主性や社会性、協調性の伸長を図りました。

② 理学療法

ア 生活環境を考慮した、個別のリハビリテーションを実施しました。

イ 日常生活上必要な運動機能の習得と母親支援を行い、子どもの発達をより効果的に引き出すよう努めました。

③ 作業療法

ア 個々の興味、意欲に合わせた日常生活動作の獲得に向けた支援を行いました。

イ 子どもの発達課題を段階的に克服するとともに、母親への支援に努めました。

④ 言語療法

他の療育機関の協力を得て、コミュニケーション手段の獲得、摂食機能改善のためのリハビリテーションを個別で実施し、親子への支援に努めました。

⑤ 水泳療育

ア リハビリ効果の高い水泳療育では、子どもが水と楽しく関わる中で、運動機能の向上につながるよう努めました。

イ 親子のスキンシップを図り、子どもの情緒安定と健康な身体作りに努めました。

⑥ 研究保育

ア 施設内公開保育を実施して保育内容の検証を行い、子どもの可能性を最大限に引き出すよう努めました。

イ 職員相互で具体的な保育実践を検証し、保育者の技能向上を図りました。

⑦ 母親勉強会

ア 母親が子どもの障害や子育て、福祉制度について学習し、子育てに自信がもてるよう支援しました。

イ 卒園児保護者、肢体不自由児者父母の会会員から、体験談を聞く機会をもちました。

月	テ ー マ	講 師
5	いまやっておくこと	肢体不自由児者父母の会会員
7	眼科個別相談	眼科医師
	就園、就学について	肢体不自由児者父母の会会員
8	保育園入所説明会	市役所保育課職員
9	卒業後の進路や将来について	肢体不自由児者父母の会会員
11	福祉サービスについて	肢体不自由児者父母の会会員
1	進路について	肢体不自由児者父母の会会員

⑧ 合同行事

生活経験の拡大を図るため、他施設との合同行事を通して、子どもの自主性、社会性を養うよう支援しました。

⑨ 保育リハビリ参観

父親を始めとする家族が来園する機会を設けて保育リハビリ参観を実施し、家族間のより深い理解と交流を促進しました。

⑩ 園外行事

年齢に応じた社会への関心を深めるために、子どもの興味、社会性を広げる取り組みを行いました。

⑪ 栄養相談

ア 給食だよりを発行し、季節、体調などに合わせた食事の支援を行いました。

イ 咀嚼、口腔機能の未発達な子どもの栄養、食事に関する支援、相談に努めました。

⑫ 年間行事

月	日	行事内容	月	日	行事内容
4	3	入園及び始業式	12	5	クリスマスの集い
5	2	こどもの日会		10	善銀サンタ慰問
	18	春の遠足（豊橋総合動植物公園）		15	合同クリスマス会
6	17	保育リハビリ参観	1	12	餅つき会
7	6	七夕会	2	1	豆まき
	27	海水浴		22	お別れ遠足
8	4	夕べのつどい	3	1	ひなまつり
9	28	秋の遠足（バスピクニック）		2	保育リハビリ参観
10	6	福祉まつり		25	ピアノ・フルートコンサート
	28	運動会		27	茶話会
11	27	出張ケーキ屋さん（生菓子組合）		28	卒園及び終業式

(4) 地域交流・地域支援

①保育所等訪問支援事業

専門職員が保育所や特別支援学校等を訪問して、家族や担当教職員へ助言を行いました。

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
実施回数	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	1	1	4

②障害児等療育支援事業

専門職員が東三河地域の在宅障害児者の地域生活を支援するため、関係機関と連携を図りながら、本人及び家族、関係者の相談・支援等の事業を次のとおり実施しました。

ア 在宅支援訪問療育等指導事業

療育指導を希望する在宅障害児者の家庭や地域に出向き、巡回相談を行いました。

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
実施回数	7	14	7	17	7	7	12	12	6	5	8	5	107
指導件数(延件数)	19	24	17	59	20	66	70	51	93	12	69	10	510

イ 在宅支援外来療育等指導事業

障害をもつ子どもの発達相談や日常生活用具についての相談を受けたり、個別訓練、小集団療育を行いました。

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
外来療育(延件数)	10	7	14	19	10	13	13	9	11	8	12	6	132
外来相談(延件数)	4	7	6	5	23	9	12	19	12	9	24	20	150
外来保育(延件数)	0	12	7	8	12	10	11	20	17	27	25	13	162

ウ 地域生活支援事業

在宅障害児者の家庭を訪問して、相談に応じ、ニーズのあった各種福祉サービスについての情報提供を行いました。

援助方法	指導実人数		相談・指導延回数	
	30年	29年	30年	29年
電話等	20	20	40	43
訪問	6	6	14	11
来園	3	3	15	25

エ 施設支援一般指導事業

障害児者を受け入れている保育所・障害児者事業所等の職員に対して、療育に関する技術指導を行いました。

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
実施回数	9	23	25	16	10	13	8	12	7	2	10	0	135
参加職員数	27	122	124	116	129	93	45	85	86	8	105	0	940

③ 相談支援事業（相談支援事業所 あゆみ）

相談支援専門員が、障害児通園施設等を利用するための障害児支援利用計画を作成して、一定期間ごとにモニタリングを行う等の相談支援を実施しました。

ア 相談支援利用児者数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	
人数	30年	135	140	120	87	78	64	69	79	71	66	90	89	1088
	29年	109	85	128	110	95	126	99	95	59	78	85	107	1176

イ 支援方法

区別	訪問	来所	同行	電話	会議等	その他	合計	
件数	30年	403	320	16	228	93	28	1088
	29年	389	428	17	203	90	49	1176

ウ サービス等利用計画作成件数

3件

エ 障害児支援利用計画作成件数

145件

④ ボランティアの受け入れ

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
グループ ※()は グループ数	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0人 (0)
一般	0	0	0	0	3	0	3	0	0	0	0	0	6人
学生	0	0	1	4	3	4	3	0	0	0	2	4	21人
計	0	0	1	4	6	4	6	0	0	0	2	4	27人

(5) 防災・防犯訓練実施状況

月	日	訓練内容	参加人員(人)	月	日	訓練内容	参加人員(人)
4	19	火災避難訓練	62	10	23	法人総合防災訓練	54
5	17	地震避難訓練	74	11	15	防犯訓練	52
6	22	火災避難訓練	52	12	20	火災避難訓練	60
7	19	地震避難訓練	56	1	17	火災避難訓練	39
8	23	火災避難訓練	72	2	21	地震避難訓練	39
9	27	火災避難訓練	55	3	14	火災避難訓練	53

(6) 施設整備

内 容	金 額
本体建物改修実施設計	5,486,400円

(7) 職員研修

内 容	参加人員 (人)
愛知県相談支援従事者研修	2
愛知県社会福祉協議会研修	2
愛知県障害児等療育支援職員研修	1
東海地区医療型児童発達支援センター職員研修	8
障害者相談支援事業コーディネーター研修	1
リハビリテーション（理学・作業・言語療法）研修	2
感覚統合、重症心身障害児支援研修	2
豊橋市・ほいっふ障害支援研修	4
人権擁護・虐待防止・防災研修	1
職場環境改善研修	1
優良施設見学研修	2
合 計	26

(8) 苦情の受付状況

苦情の受付なし

27 豊橋にしぐち学園

(1) 概 要

利用者が、いつもいきいきと自分らしい生活を地域で送ることができるように、生活全般を見渡したうえで個々のニーズに応じた支援に取り組みました。

支援にあたっては、利用者の意思を丁寧にくみとり、自分のことを自分で決める経験を積み上げるといった意思決定支援を支援のベースとしました。そのうえで、一人ひとりの長所や強みを活かし、自己決定の機会を大切に、できる体験を積み重ねることにより、主体性を発揮して自立度が向上するように努めました。また、積極的に地域の社会資源を活用して、地域の方々との交流を図り地域とのつながりを意識した支援に努めました。

職員の必要な知識と技術向上を図るために、積極的に外部研修へ参加するとともに園内研修の充実を図りました。

施設整備面については、利用者女性トイレを車椅子対応に改修するなど生活環境の整備やカーブミラーの設置工事など建物の維持管理を図りました。

(2) 利用者の状況 (定員40人)

① 在籍および入退所調

ア 生活介護事業

区分 月別	平均利用者(人)		入 所(人)		退 所(人)		平均利用率 (%)	
	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年
4月	37.5	39.6	0	0	0	0	93.7	99.0
5月	38.0	39.5	0	0	0	0	95.1	98.8
6月	37.0	39.1	0	0	0	0	92.6	97.7
7月	37.5	39.4	0	0	0	0	93.8	98.6
8月	38.3	37.3	1	0	0	1	95.7	93.2
9月	37.0	37.8	0	0	0	0	92.5	94.5
10月	37.3	36.2	0	0	0	0	93.2	90.6
11月	38.3	36.8	0	0	1	0	95.7	92.0
12月	37.5	37.8	1	0	1	0	93.7	94.4
1月	35.2	33.0	0	0	1	0	88.8	82.5
2月	35.8	38.0	0	0	1	0	89.5	94.9
3月	36.6	38.0	0	0	0	0	91.6	94.9
合 計	37.2	37.7	2	0	4	1	93.0	94.3

② 入所経緯別調

入所原因	学校卒業		事業所変更		家庭事情		その他		合計	
	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年
人 員 (人)	0	0	0	0	0	0	2	0	2	0
比 率 (%)	—	—	—	—	—	—	100	—	100	—

③ 退所経緯別調

退所原因	事業所変更		家庭事情		死亡		その他		合計	
	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年
人員(人)	1	1	0	0	1	0	2	0	4	1
比率(%)	25	100	—	—	25	—	50	—	100	100

④ 在籍期間調 (平成31年3月31日現在)

年数 性別	1年未満		1～5年未満		5～10年未満		10年以上		合計		平均(年)	
	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年
男(人)	0	0	2	2	8	8	20	21	30	31	13.3	13.8
女(人)	0	0	0	0	1	1	7	8	8	9	12.4	13.7
合計(人)	0	0	2	2	9	9	27	29	38	40	13.1	13.8
比率(%)	—	—	5.3	5.0	23.7	22.5	71.0	72.5	100	100		

⑤ 年齢別調 (平成31年3月31日現在)

年齢 性別	18～19歳		20～29歳		30～39歳		40～49歳		50歳以上		合計		平均(歳)	
	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年
男(人)	0	0	4	6	13	12	11	11	2	2	30	31	37.7	36.6
女(人)	0	0	2	3	4	4	1	1	1	1	8	9	35.9	35.2
計(人)	0	0	6	9	17	16	12	12	3	3	38	40	37.3	36.3
比率(%)	—	—	15.8	22.5	44.7	40.0	31.6	30.0	7.9	7.5	100	100		

⑥ 障害支援区分別調 (平成31年3月31日現在)

程度 性別	区分3		区分4		区分5		区分6		合計	
	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年
男(人)	0	0	3	2	12	12	15	17	30	31
女(人)	0	0	0	0	3	4	5	5	8	9
合計(人)	0	0	3	2	15	16	20	22	38	40
比率(%)	—	—	7.9	5.0	39.5	40.0	52.6	55.0	100	100

(3) 支援の状況

① 利用者支援概要

ア 日常生活支援

食事、排泄、着替え、身だしなみ等を自分で行うことが困難な利用者に対して、個々の特性・能力に応じた支援を行い、潜在的な力を引き出すことに努め、自立度の向上を図りました。

イ 日中活動支援

作業活動は、能力や適性に応じたものを個々のペースで行い、望ましい作業習慣の確立及び働く喜びを感じることができるよう努めました。また、軽運動等の活動を通して基礎体力の維持・向上を図り、生活意欲の向上に向けて創作活動や様々な体験や経験の機会を積極的に提供できるように努めました。

ウ 保健・医療支援

看護師による日常的な健康管理及び歯科衛生士による歯磨き支援を行い、疾病の早期

発見及び健康の維持・予防に努めました。

エ 社会生活支援

毎週金曜日の自立支援活動や行事など外出の際には目標を設定し、公共交通機関や近隣の店舗等の利用を通して、社会経験の拡大やマナーの向上及び必要な技術を獲得できるように努めました。

また、あらゆる機会を通して、地域の社会資源活用や地域の方々との交流を深め、地域のなかで主体的に活動をすることができるように努めました。

オ 必要に応じた支援

日常生活を送るうえで、必要な機能の維持及び向上を図るために、必要に応じて理学療法士によるアドバイスのもと機能訓練を行いました。

カ 利用者研修、利用者実習の充実

利用者研修を4回実施して、人権等についての学習の機会としました。

また、利用者実習を多機能型事業所で行い、望ましい作業習慣や作業能力を身に付ける機会としました。

キ サービスの質の向上に向けて

自己評価、利用者満足度調査、保護者アンケートなどにより、明らかになった様々な課題に対して順次改善に向けた取り組みを行い、サービスの質の向上を図りました。

② 年間行事

月	日	行事内容	月	日	行事内容
5	11	スポーツフェスタ	11	5	柿狩り
	18. 他	5月の外出		23	感謝の会
	28	田植え		29	ふれあいハーモニカ音楽会
			12	14	忘年会
7	2～13	利用者作品展（なごみ） プール	1	11	新年会
8		プール	2	1	節分
9	11～21	利用者作品展（豊橋信用金庫）			
10	6	福祉まつり	3	2. 他	春の外出
	19. 他	秋の外出			
	30	稲刈り			

(4) 地域交流・地域支援

地域のニーズに応じて地域福祉の増進に資するため、また、利用者が地域の一員としての実感がもてるように様々な機会を通じて地域との交流及び地域への支援に努めました。

① ボランティアの受け入れ

施設や利用者への理解の促進、運営やサービスの透明性の確保等のため、また、サービスの向上を図るため、各種ボランティア等を積極的に受け入れました。

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
グループ ※()は グループ数	4 (1)	4 (1)	4 (1)	4 (1)	6 (2)	4 (1)	4 (1)	4 (1)	4 (1)	4 (1)	4 (1)	4 (1)	50人 (13)
一般	7	14	11	9	6	8	21	15	8	8	9	8	124人
学生	0	0	0	8	1	0	0	0	0	0	0	0	9人
計	11	18	15	21	13	12	25	19	12	12	13	12	183人

② 中学生体験学習の受け入れ

月	学校名	参加人員(人)	月	学校名	参加人員(人)
8	南稜中学校	8	1 1	東陽中学校	4
1 0	南部中学校	3		中部中学校	4
1 1	二川中学校	4	1 2	東部中学校	3
	本郷中学校	8		牟呂中学校	6
	豊岡中学校	3		南陽中学校	3
	青陵中学校	4		合計	1 1校

③ 日中一時支援の受け入れ（定員7人）

地域で生活する障害のある方や家族のニーズに応え、積極的に受け入れるなど地域福祉向上に努めました。

区分 月別	人数(人)		日数(日)		区分 月別	人数(人)		日数(日)	
	30年	29年	30年	29年		30年	29年	30年	29年
4月	1 6	2 0	1 1 2	7 0	1 0月	1 5	1 3	8 2	7 9
5月	1 9	2 1	1 3 4	1 0 4	1 1月	1 7	1 4	9 5	9 6
6月	1 8	2 0	1 1 5	1 0 5	1 2月	1 8	1 4	9 1	9 5
7月	1 9	2 1	1 2 4	1 0 0	1月	1 6	1 5	8 9	7 2
8月	1 7	1 4	9 3	9 7	2月	1 6	1 6	8 4	1 0 4
9月	1 4	1 5	6 8	8 0	3月	1 7	1 7	1 0 5	1 0 6
					合計	202	200	1192	1,108

④ 地域活動

利用者作品展、地域の方が主催するハーモニカコンサートへの参加、即売会での自主製品の販売、近隣の美化活動等を通して地域との交流を深めました。

(5) 防災・防犯訓練実施状況

月	日	訓練内容	参加人員(人)	月	日	訓練内容	参加人員(人)
4	19	火災避難訓練	60	10	23	法人総合防災訓練	62
5	17	地震避難訓練	66	11	15	地震避難訓練	68
6	28	不審者対応訓練	65	12	20	火災避難訓練	60
7	19	地震避難訓練	57	1	17	火災避難訓練	50
8	16	火災避難訓練	51	2	21	地震避難訓練	52
9	20	火災避難訓練	57	3	20	火災避難訓練	57

(6) 設備整備

整備内容	金額
利用者女性トイレ改修工事	993,600円
カーブミラー設置工事	99,360円

(7) 職員研修

内 容	参加人員(人)
東海地区知的障害関係施設職員研究協議会	1
愛知県知的障害関係施設職員等研究大会	3
福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程	2
愛知県障害者虐待防止・権利擁護研修	1
愛知県知的障害者福祉協会主催の各種研修会	7
愛知県社会福祉協議会主催の各種研修会	3
とよはし総合相談支援センター他主催の各種研修会	12
施設実地研修等(ぬくもりの家他4施設)	7
合 計	36

(8) 苦情受付

苦情の受付なし

28 ケアハウスかなだ

(1) 概 要

一人ひとりの自主性、自立性の尊重を基本とし、心豊かに生き甲斐のある生活を送ることができるよう各種行事をはじめ、自治会活動や、地域の皆様との交流も図りながら日々の生活を支援してきました。また、健康面では毎朝のテレビ体操や、利用者の嗜好を取り入れ、栄養バランスのとれた食事の提供に努めました。

平成30年度も、生きがい活動支援に関する取り組みとして、買い物に係る利用者の送迎及び利用者の体力低下防止を目指して、体力測定を実施しました。

入退所状況につきましては、入院継続が2人、施設変更が1人、家庭復帰された方が1人あり、また、入院中に亡くなられた方1人と合計で5人の退所がありましたが、8人の入所があり年度末時点では30人の方の入所となりました。

豊橋市の委託事業であるシルバーハウジングについては、定期的な訪問と緊急通報システムによる訪問で健康相談や生活相談等を実施しました。年間を通じ3人の方が入居され、入院中に亡くなられ1人の方が退去されたため、3月末の時点で25人の方が利用されました。

(2) 入所者の状況（定員 30人）

① 在籍および入退所調

区分 月別	初日在籍数(人)		入 所(人)		退 所(人)		初日 在籍率 (%)	
	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年
4月	28	28	2	0	1	1	93.3	93.3
5月	28	28	2	0	0	0	93.3	93.3
6月	30	29	0	0	1	0	100.0	96.7
7月	30	27	1	0	0	1	100.0	90.0
8月	30	28	0	1	0	0	100.0	93.3
9月	30	28	0	0	0	1	100.0	93.3
10月	30	27	0	0	1	0	100.0	90.0
11月	29	28	0	2	0	1	96.7	93.3
12月	30	29	1	1	1	0	100.0	96.7
1月	30	27	1	0	0	2	100.0	90.0
2月	30	27	0	1	1	2	100.0	90.0
3月	30	27	1	3	0	1	100.0	90.0
合 計			8	8	5	9	98.6	92.2

② 入所経緯別調

入所原因 性別	独居不安		家庭事情		施設変更		その他		合計	
	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年
男(人)	3	3	0	1	0	0	0	0	3	4
女(人)	4	3	1	1	0	0	0	0	5	4
合計	7	6	1	2	0	0	0	0	8	8
比率(%)	87.5	75	12.5	25	-	-	-	-	100	100

③ 退所経緯別調

退所原因 性別	入院継続		家庭引取		施設変更		死去		合計	
	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年
男(人)	2	1	1	1	0	0	0	2	3	4
女(人)	0	2	0	0	1	3	1	0	2	5
合計	2	3	1	1	1	3	1	2	5	9
比率(%)	40.0	33.3	20.0	11.2	20.0	33.3	20.0	22.2	100	100

④ 入所期間調 (平成31年3月31日現在)

年数 性別	1年未満		1～3年		3～5年		5～7年		7～10年		10年以上		合計		平均(年)	
	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年
男(人)	1	4	4	2	0	1	1	1	3	2	0	0	9	10	4.5	3.2
女(人)	4	2	4	3	2	3	3	1	1	1	7	8	21	18	7.5	8.8
合計(人)	5	6	8	5	2	4	4	2	4	3	7	8	30	28	6.6	6.8
比率(%)	16.7	21.4	26.7	17.9	6.7	14.3	13.3	7.1	13.3	10.7	23.3	28.6	100	100		

⑤ 年齢別調 (平成31年3月31日現在)

年齢 性別	60～69		70～79		80～89		90以上		合計		平均(歳)	
	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年
男(人)	0	1	2	3	7	6	0	0	9	10	82.9	80.1
女(人)	0	0	8	6	8	8	5	4	21	18	84.4	85.0
合計	0	1	10	9	15	14	5	4	30	28	83.9	83.3
比率(%)	-	3.6	33.3	32.1	50.0	50.0	16.7	14.3	100	100		

⑥ 入院等の状況

区分 性別	内疾患		脳疾患		腰痛		骨折		精神疾患		白内障		合計	
	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年
男(人)	1	6	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2	7
女(人)	2	3	1	1	0	0	1	2	0	0	1	0	5	6
合計	3	9	2	1	0	0	1	3	0	0	1	0	7	13

(3) 支援の状況

① 趣味・サークル活動

自治会活動を支援し、季節の人形や押し花絵、袋作りなど幅広い作品作りを楽しみました。これらの作品はミニ文化祭で販売し、地域の方には好評を博し入居者の製作意欲の向上や生き甲斐作りにも役立ちました。また、地域や市主催の様々なサークル活動等の情報を提供し参加することができました。

② シルバーハウジング豊橋市委託事業

金田住宅内の「高齢者世話付住宅」に居住する高齢者に対し、安否の確認・生活援助・相談・緊急時の対応・一時的な家事援助・関係機関等との連絡・その他日常生活上必要な援助等のサービスを提供しました。安否の確認は、コールセンターを経由しての24時間対応と、週1回の家庭訪問により実施しました。

③ 年間行事

月	日	行 事 名	月	日	行 事 名
6	27	バスハイク	12	19	クリスマス会&忘年会
7	27	納涼夏祭り	2	3 6	豆まき 餅つき
9	13	敬老祝賀会	3	2~3	ミニ文化祭
10	6	福祉まつり		28	お花見

毎月 誕生会

(4) 地域交流・地域支援

① 地域等との交流

地域の保育園児、小学生、中学生とは行事や福祉体験学習をとおり、入所者との交流を図ることができました。また、施設におけるミニ文化祭には、受託事業であるシルバーハウジングの住人や、地域の人たちを招待し交流を図ることができました。さらに、シルバーハウジングの住人をバスハイクに誘い、ともに楽しい時間を過ごすことができました。

② ボランティアの受け入れ

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
グループ ※()は グループ数	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	3 (1)	7 (1)	0 (0)	7 (1)	0 (0)	0 (0)	3 (1)	20人 (4)
一般	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2人
学生	0	0	0	8	0	0	0	0	0	0	0	0	8人
計	0	0	0	10	0	3	7	0	7	0	0	3	30人

③ 体験学習の受け入れ

月	日	学 校 名	参加人員(人)	月	日	学 校 名	参加人員(人)
10	12	南部中学校	5	12	4	東部中学校	4
11	15	青陵中学校	4	1	17	石巻中学校	4
				合計		4校	17人

(5) 防災・防犯訓練実施状況

月	日	訓 練 内 容	参加人員(人)	月	日	訓 練 内 容	参加人員(人)
4	19	火災避難訓練	21	10	23	法人総合防災訓練	27
5	17	火災避難訓練	23	11	15	夜間火災避難訓練	24
6	14	火災避難訓練	20	12	20	火災避難訓練	21
7	19	地震避難訓練	25	1	18	火災避難訓練	23
8	16	火災避難・防犯訓練	30	2	14	火災避難訓練	24
9	20	火災避難訓練	26	3	15	地震避難訓練	28

(6) 設備整備

なし

(7) 職員研修

内 容	参加人員(人)
愛知県老人福祉施設協議会 新任施設長研修	1
愛知県老人福祉施設協議会 リスクマネジメント研修	1
軽費老人ホーム・ケアハウス研修	1
愛知県社協高齢者部会施設訪問研修	1
愛知県老人福祉施設協議会 スキルアップ研修	1
愛知県社協高齢者部会施設長・管理者研修会	1
豊橋市保健所管内栄養士会 研修会	1
愛知県栄養士会福祉部会 研修会	1
高齢者住宅財団相談員研修会	1
合 計	9

(8) 苦情受付

苦情の受付なし

29 グループホーム

(1) 概 要

障害をお持ちの方が“地域でのふつうの暮らし”ができるように、7軒の共同生活住居において42人の利用者に支援を行いました。

あいあいホームにおいては、希望する方が地域で一人暮らしを始めることができました。

いきいきホームにおいては、さんさんホームの体験室を活用し、「やむを得ない措置」として、地域の障害をお持ちの方を12日間受け入れることができました。

(2) 利用者の状況

① 在籍および入退所調

ア あいあいホーム（定員14人）

区分 月別	初日在籍数(人)		入 所(人)		退 所(人)		初 日 在籍率 (%)	
	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年
4月	13	14	0	0	0	0	93	100
5月	13	14	0	0	0	0	93	100
6月	13	14	0	0	0	0	93	100
7月	13	14	0	0	0	0	93	100
8月	13	14	1	0	0	0	93	100
9月	14	14	0	0	0	0	100	100
10月	14	14	0	1	0	2	100	100
11月	14	13	0	0	0	0	100	93
12月	14	13	0	0	1	0	100	93
1月	13	13	0	1	0	0	93	93
2月	13	14	0	1	1	1	93	100
3月	12	14	1	0	0	1	86	100
合 計			2	3	2	4	94.8	98.3

イ いきいきホーム（定員18人）

区分 月別	初日在籍数(人)		入 所(人)		退 所(人)		初 日 在籍率 (%)	
	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年
4月	18	14	0	0	0	0	100	100
5月	18	14	0	0	0	0	100	100
6月	18	14	0	0	0	0	100	100
7月	18	14	0	0	0	0	100	100
8月	18	14	0	0	0	0	100	100
9月	18	14	0	0	0	0	100	100
10月	18	14	0	2	0	1	100	100
11月	18	16	0	1	0	0	100	89
12月	18	18	0	2	0	0	100	100
1月	18	18	0	0	0	0	100	100
2月	18	18	0	0	0	0	100	100
3月	18	18	0	0	0	0	100	100
合 計			0	5	0	1	100	99.1

ウ てんぱくホーム（定員10人）

月別	初日在籍数(人)		入 所(人)		退 所(人)		初 日 在籍率 (%)	
	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年
4月	10	10	0	0	0	0	100	100
5月	10	10	0	0	0	0	100	100
6月	10	10	0	0	0	0	100	100
7月	10	10	0	0	0	0	100	100
8月	10	10	0	0	0	0	100	100
9月	10	10	0	0	0	0	100	100
10月	10	10	0	0	0	0	100	100
11月	10	10	0	0	0	0	100	100
12月	10	10	0	0	0	0	100	100
1月	10	10	0	0	0	0	100	100
2月	10	10	0	1	0	1	100	100
3月	10	10	0	0	0	0	100	100
合 計			0	1	0	1	100	100

② 入所経緯別調

入 所 原 因	施設変更		ホーム変更		家庭より		合 計	
	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年
人員(人)	1	0	0	5	1	4	2	9
比率(%)	50	—	—	56	50	44	100	100

③ 退所経緯別調

退 所 原 因	施設変更		ホーム変更		一人暮らしへ		入院		家庭へ		合 計	
	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年
人員(人)	0	0	0	5	1	0	0	0	1	0	2	5
比率(%)	—	—	—	100	50	—	—	—	50	—	100	100

④ 入所期間調（平成31年3月31日現在）

年 数 別	1年未満		1～3年		3～5年		5～7年		7～10年		10年以上		合 計		平均(年)	
	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年
男(人)	0	1	2	2	1	0	1	3	3	7	17	11	24	24	11.2	10.2
女(人)	1	3	3	1	1	1	2	2	0	0	10	11	17	18	9.3	8.7
合計(人)	1	4	5	3	2	1	3	5	3	7	27	22	41	42	10.5	9.5
比率(%)	2.4	9.5	12.2	7.1	4.9	2.4	7.3	11.9	7.3	16.7	65.9	52.4	100	100		

⑤ 年齢別調（平成31年3月31日現在）

年 齢	19歳未満		20～29歳		30～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳以上		合 計		平均(歳)	
	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年	30年	29年
男(人)	0	1	3	3	4	3	5	5	4	4	5	5	3	3	24	24	49.5	48.5
女(人)	1	0	2	2	2	2	4	6	4	5	3	2	1	1	17	18	46.7	47.2
合計(人)	1	1	5	5	6	5	9	11	8	9	8	7	4	4	41	42	48.3	48
比率(%)	2.4	2.4	12.2	11.9	14.6	11.9	22.0	26.2	19.5	21.4	19.5	16.7	9.8	9.5	100	100		

(3) 支援の状況

① 一人暮らしに向けての支援

地域生活の目標であるひとり暮らしに向けて、食事作りや通院、関係機関の手続き等が一人で行えるよう支援し、利用者1人が平成31年2月から一人暮らしを始めることができました。

② 後見人選任

家族のいない利用者が地域生活をスムーズに行えるように、1人の方に後見人、3人の方に保佐人の選任ができました。

③ 日中活動支援

利用者が生きるよろこびを感じられるよう、また、生活費の確保ができるよう、それぞれにあった就労先を選択し、毎日通えるよう支援をしました。

区 分	活 動 場 所	人数 (人)
一般就労	東海食膳協業組合	1
	豊橋ちぎり寮	1
	豊橋若草育成園	1
	豊橋ひかり乳児院	1
	ニューライフフジ	1
	小 計	5
福祉的就労等	ワークス岩西	7
	豊橋にしぐち学園	6
	陽だまり	10
	ベネフィット	4
	ワークショップ杜	1
	ソレイユ	1
	童里夢	1
	ハピラコ	2
	ほのか	1
	オムれっと	1
	デイサービス	2
	小 計	36
	合 計	41

④ 年間行事

月	日	行事内容	月	日	行事内容
4	8	なないろ全体会	9	20～21	一泊旅行(富士サファリパーク)
5	9	日帰り旅行(浜名湖)	10	6	福祉まつり
	17～18	一泊旅行(TDL、上野動物園)		20～21	豊橋まつり
	27	善意フェスティバル		25	日帰り旅行(岡崎公園・蒲郡OP)
6	19	日帰り旅行(掛川花鳥園)	11	11	なないろ映画鑑賞会
	28～29	一泊旅行(セントレア、東山動物園)		15～16	一泊旅行(東京ディズニーランド)
7	26～27	一泊旅行(モンキーパーク、犬山城)	12	20	日帰り旅行(猿投温泉)
8	5	なないろサマーパーティー		16	なないろ忘年会
	19	いきいきフェスタ	3	24	なないろ全体会・お別れ会
9	16	利用者勉強会			
	18	日帰り旅行(蒲郡、ラグーナ)			

(4) 地域交流・地域支援

①やむを得ない措置

地域の障害者の支援として、虐待等の理由で緊急に保護を要する方を長期休暇の時期も含め12日間の受け入れをすることができました。

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
措置日数	0	0	5	5	2	0	0	0	0	0	0	0	12日

(5) 防災・防犯訓練実施状況

月	日	訓練内容	参加員(人)	月	日	訓練内容	参加員(人)
4	19	地震避難訓練	49	10	23	法人総合防災訓練	23
5	17	火災避難訓練	45	11	15	火災地震避難訓練	45
6	14	火災避難訓練	47	12	20	火災避難訓練	46
7	19	地震避難訓練	48	1	17	地震避難訓練	48
8	16	火災避難訓練	48	2	14	火災避難訓練	48
9	20	地震避難訓練	45	3	14	火災避難訓練	47

(6) 施設整備

整備内容	金額
グループホーム事務所エアコン	193,320円

(7) 職員研修

内容	参加人員(人)
愛知県知的障害者福祉協会主催研修会	4
愛知県主催研修会	2
愛知県社会福祉協議会主催研修会	5
愛知グループホーム連絡会研修	4
愛知県知的障害者生活サポート協会研修	1
日本グループホーム学会全国大会	1
全日本自閉症支援者協会研修	1
福祉防災コミュニティ協会研修	1
豊橋総合相談支援センター主催研修会	5
豊橋市防犯講習	5
職員の資質を高める研修会	51
権利擁護研修会	29
合計	109

(8) 苦情受付

苦情の受付なし

30 相談支援センター 木もれ陽

(1) 概要

相談支援専門員4人体制で、昨年を上回る一般相談の他、計画相談にも対応することができました。

また、豊橋で唯一の自立生活援助事業所として、障害者が地域で自立した生活を送ることができるよう支援をすることができました。

(2) 相談支援の状況

① 相談支援を利用している障害者等の人数

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
(人)	30年	57	69	67	74	77	87	76	67	89	77	78	69	402
実人数	29年	76	83	64	55	72	56	67	64	57	68	58	76	284

※相談者は月が重複している場合あり。合計は実人員

② 障害種別

区分	身体障害	重症心身障害	知的障害	精神障害	発達障害	高次脳機能障害	難病	身体知的重複	知的精神重複	その他	実人員
障害者(人)	35	1	209	21	3	0	0	10	3	3	285
障害児(人)	17	9	52	1	28	0	0	7	1	2	117
合計	52	10	261	22	31	0	0	17	4	5	402

※相談者は障害が重複している場合あり

③ 支援方法

区分	訪問	来所相談	同行	電話相談	電子メール	会議	関係機関	その他	計
件数	1,109	144	220	1,217	32	21	1,597	56	4,396

④ 相談内容

相談内容	件数	相談内容	件数
福祉サービスの利用等	2,453	生活技術	212
障害や病状の理解	287	就労	195
健康・医療	205	社会参加・余暇活動	228
不安解消・情緒安定	1,205	権利擁護	151
保育・教育	235	その他	82
家族関係・人間関係	311	合計	5,732
家計・経済	168		

- ⑤ 障害支援区分の認定件数 112件
- ⑥ サービス等利用計画作成件数 461件
 (内、名古屋市4件、豊川市22件、蒲郡市2件、刈谷市5件、田原市1件、
 豊根村2件、幸田町1件、岡崎市5件、新城市2件、一宮市5件、湖西市4件)
- ⑦ 障害児支援利用計画 82件
- ⑧ 地域移行支援 17件
- ⑨ 自立生活援助 2件

(3) 職員研修

内 容	参加人員 (人)
愛知県主催研修会	3
愛知県社会福祉協議会主催研修会	1
愛知県相談支援専門員協会主催研修会	2
精神保健福祉研修	3
知的障害者福祉協会研修	1
グループホーム研修	1
豊橋市主催研修会	2
豊橋総合相談支援センター主催研修会	7
中堅職員キャリアパス研修	1
合 計	21

(4) 苦情の受付状況

苦情の受付なし

3 1 事業報告の附属明細書

平成30年度の事業報告には、定款第36条第1項第2号に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。